

1 立川市第4次子ども読書活動推進計画素案に対する市民意見公募の実施状況と結果について

令和2年5月29日
第10回教育委員会資料①
教育部 図書館

(1) 公表した案

「立川市第4次子ども読書活動推進計画素案」

(2) 案の公表場所

市ホームページ、立川市役所1階ロビー、立川市役所3階市政情報コーナー4月16日まで、女性総合センター、窓口サービスセンター、連絡所、中央図書館4階事務室受付

(3) 意見提出期間

令和2年4月10日～令和2年5月6日 ※新型コロナウイルス感染症拡大による影響を考慮し、終了日を4月30日から延長しています。

(4) 結果

ア 提出者数 0名

令和2年5月29日
第10回教育委員会資料②
教育部 図書館

立川市第4次子ども読書活動推進計画 (原案)



令和2(2020)年
立川市教育委員会

はじめに

～本計画の策定にあたって～

平成 13(2001)年に「子どもの読書活動の推進に関する法律」が成立したことを受けて、本市では平成 17(2005)年 9 月、「子どもと本のすてきな出合いを 立川市子ども読書活動推進計画」を策定し、平成 22(2010)年 5 月には「立川市第 2 次子ども読書活動推進計画」を、平成 27(2015)年 7 月には「立川市第 3 次子ども読書活動推進計画」を策定することで、子どもの読書環境の充実にきめ細かく取り組んでまいりました。

立川市教育委員会では、引き続き本市のすべての子どもたちが、あらゆる機会とあらゆる場所において、自主的に読書を行うことができるよう、市と市民が協働して子どもの読書環境の整備を進めていくことを目的として、ここに「立川市第 4 次子ども読書活動推進計画」を策定し、さらなる子どもの読書環境の整備と充実に努めていくものとします。

立川市教育委員会

【立川市第4次子ども読書活動推進計画】

【目 次】

第1章 計画の策定にあたって

- 1 子どもの読書活動推進の理念 1
- 2 計画策定の背景、目的 1
- 3 国や都の動向 2
- 4 計画の位置づけ 4

第2章 子ども読書活動の状況

- 1 子どもの読書活動の傾向
平成29年度立川市読書アンケート調査結果について 5

第3章 第3次計画の取組状況と課題

- 1 家庭や地域での取組 12
- 2 学校と学校図書館の取組 12
- 3 立川市図書館の取組 13
- 4 ハンディキャップ等のある子どもたちへの取組 13

第4章 計画の実現に向けて

- 1 基本的理念 14
- 2 計画の体系 15

第5章 計画の取組項目

- 1 家庭や地域での取組 17
- 2 学校と学校図書館の取組 21
- 3 立川市図書館の取組 25
- 4 すべての子どもが読書できる環境づくりへの取組 33

第6章 計画の推進にあたって

- 1 子ども読書活動の一層の推進 35
- 2 計画の進捗管理 35

巻末資料

- 子どもの読書活動の推進に関する法律・・・・・・・・・・・・・・・・ 38
- 立川市子ども読書活動推進計画庁内検討委員会設置要綱・・・・・・ 41
- 第 21 期立川市図書館協議会委員名簿・・・・・・・・・・・・・・・・ 44
- 立川市第 4 次子ども読書活動推進計画策定経過・・・・・・・・・・・・ 45
- 児童書貸出状況（児童書貸出ベストリーダー）・・・・・・・・・・・・ 48
- 児童書貸出状況（基本図書リスト）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 50

第1章 計画の策定にあたって

1 子どもの読書活動推進の理念

国は、「子どもの読書活動の推進に関する法律」（平成13年法律第154号）を制定し、読書活動の推進に関し基本理念を定め、国、地方公共団体は、積極的にそのための環境整備を進めていくようその責務を明らかにしています。

「子どもの読書活動は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものであること」とし、「すべての子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において自主的に読書活動を行うことができるよう、積極的にそのための環境の整備が推進されなければならない」とうたわれています。

2 計画策定の背景、目的

子どもにとっての読書活動は、今後生きるための必要な読解力、想像力、思考力、表現力等を育み、心を豊かにし、自己を形成する上で大切な根幹となります。

読書に親しみ、読書の大切さを理解している大人もいる反面、読書の他に興味を引くことがあふれている時代に育ち、読書と触れ合う機会の少ない大人が増えているのも事実です。読書を楽しむ家庭と、そうではない家庭の二極化傾向にあるといえる中、すべての子どもが、自ら進んで読書活動に親しみ、豊かな心や未来を拓く力を身につけることができるよう、家庭、地域、学校等と図書館が連携・協力して読書活動の促進・支援にあたることが求められます。

このような中、立川市図書館では、「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づき、平成17（2005）年9月に策定した「子どもと本のすてきな出合いを 立川市子ども読書活動推進計画」（第1次計画に相当。計画期間：平成17（2005）年度～平成21（2009）年度）に引き続き、よりきめ細かく子どもの読書環境の充実を図るために、平成22（2010）年5月、「第2次子ども読書活動推進計画」（計画期間：平成22（2010）年度～平成26（2014）年度）を策定しました。その後、平成27（2015）年6月に「第3次子ども読書活動推進計画」（計画期間：平成27（2015）年度～令和元（2019）年度）を策定し、これら計画に基づき、関係機関とともに子どもの読書活動推進に関する取組を展開し、読書環境づくりに努めてきました。

このたび、第3次の計画期間が満了することに伴い、成果と課題を踏まえ、「第4次子ども読書活動推進計画」（計画期間：令和2（2020）年度～令和6（2024）年度）を策定しました。

この計画は、立川市のすべての子どもが、あらゆる機会とあらゆる場所において、自主的に読書活動を行うことができるように配慮しながら、読書のたのしさ、大切さを伝え、子どもがよりよく生きていく力を育てることを目的とし、読書活動を推進していきます。

3 国や都の動向

(1) 国の動き

国は、平成 13 (2001) 年 12 月の「子どもの読書活動の推進に関する法律」の施行に伴い、毎年 4 月 23 日を「子ども読書の日」と決めました。この法律においては、子どもの健やかな成長に資する読書活動の推進という目的と基本理念が掲げられ、その実現を図るための国の責務、地方公共団体の責務、事業者の努力、保護者の役割、関係機関等との連携強化などについて規定するとともに、基本計画の策定や必要な財政措置等についても盛り込まれています。これを受けて、平成 14 (2002) 年 8 月に「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」(第一次)を、平成 20 (2008) 年 3 月に第二次、平成 25 (2013) 年 5 月に第三次、平成 30 (2018) 年 4 月に第四次を策定しました。

なお、この間、国は、平成 26 (2014) 年 6 月に「学校図書館法」を改正し、これまで法的根拠のなかった「学校司書」について初めて明文化し、学校に「学校司書を設置するよう努める」ことを義務付けるなど、子どもの読書活動が円滑に推進されるように取組を進めています。

① 国の計画

・子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画	平成 14 (2002) 年 8 月
・第二次子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画	平成 20 (2008) 年 3 月
・第三次子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画	平成 25 (2013) 年 5 月
・第四次子供の読書活動の推進に関する基本的な計画	平成 30 (2018) 年 4 月

【国】第四次子供の読書活動の推進に関する基本的な計画

推進のための主な方策

- ① 発達段階に応じた取組により、読書習慣を形成
- ② 友人同士で行う活動等を通じ、読書への関心を高める



- (1) 家庭における読書活動の推進
(家庭での読書の習慣付けの重要性の理解促進と読書活動への支援)
- (2) 地域における読書活動の推進
(図書館資料、施設等の整備・充実や図書館における子供や保護者を対象とした取組の企画・実施、学校図書館や地域の関係機関との連携)
- (3) 学校等における読書活動の推進
(学習指導要領を踏まえた読書活動の推進や学校図書館の整備・充実)
- (4) 子供の読書への関心を高める取組
(友人同士で本を薦め合うなど、読書への関心を高める取組)
- (5) 民間団体の活動に対する支援
(民間団体やボランティアの取組の周知と活動への助成)
- (6) 普及啓発活動

(2) 都の動き

国との連携を図りつつ、平成 15 (2003) 年 3 月に「東京都子ども読書活動推進計画」(第一次)を、平成 21 (2009) 年 3 月に第二次、平成 27 (2015) 年 2 月に第三次を策定しました。

② 東京都の計画

- ・東京都子ども読書活動推進計画 平成 15 (2003) 年 3 月
- ・第二次東京都子供読書活動推進計画 平成 21 (2009) 年 3 月
- ・第三次東京都子供読書活動推進計画 平成 27 (2015) 年 2 月

【都】第三次東京都子供読書活動推進計画

基本方針

- (1) 不読率の更なる改善
平成 31 (2019) 年度までに平成 25 (2013) 年度の 3 割減
- (2) 読書の質の向上
読む本の質の向上及び読書に主体的に関わる態度の育成
- (3) 読書環境の整備
区市町村での子供読書活動推進計画の策定の推進及び読書活動を支える人材の育成

《主な取組》

○乳幼児

読書を好きになり、身近に感じることができるよう、乳幼児健診等の様々な機会を活用して、子供への読み聞かせの充実や保護者等への乳幼児期の読書の重要性についての啓発を行う。更に、子供が生まれる前から保護者等への働き掛けも行う。

○小・中学生

目的をもって読書を行い、他人に伝えることができるよう、朝読書で「気に入ったフレーズ」等を伝える機会を設ける取組や、中学生が小学校や幼稚園で読み聞かせを行う等の異年齢・校種間の交流等を進めていけるよう区市町村を支援していく。

○高校生等

課題解決のために読書等が主体的にできるよう、各教科の授業等において文章理解や調べ学習等の指導を推進していく。また、読書の幅を広げ、読解力を向上させるため、多様なジャンルのおすすめ本の解説等を発信し、高校での活用を促していく。

○特別な支援を必要とする児童・生徒

読書に親しむことができるよう、障害の状況に応じて、読み聞かせ等の工夫やデジタル図書等 IT 機器の一層の活用等の指導を行う。また、発達障害等の児童・生徒に対する指導事例を紹介していく。

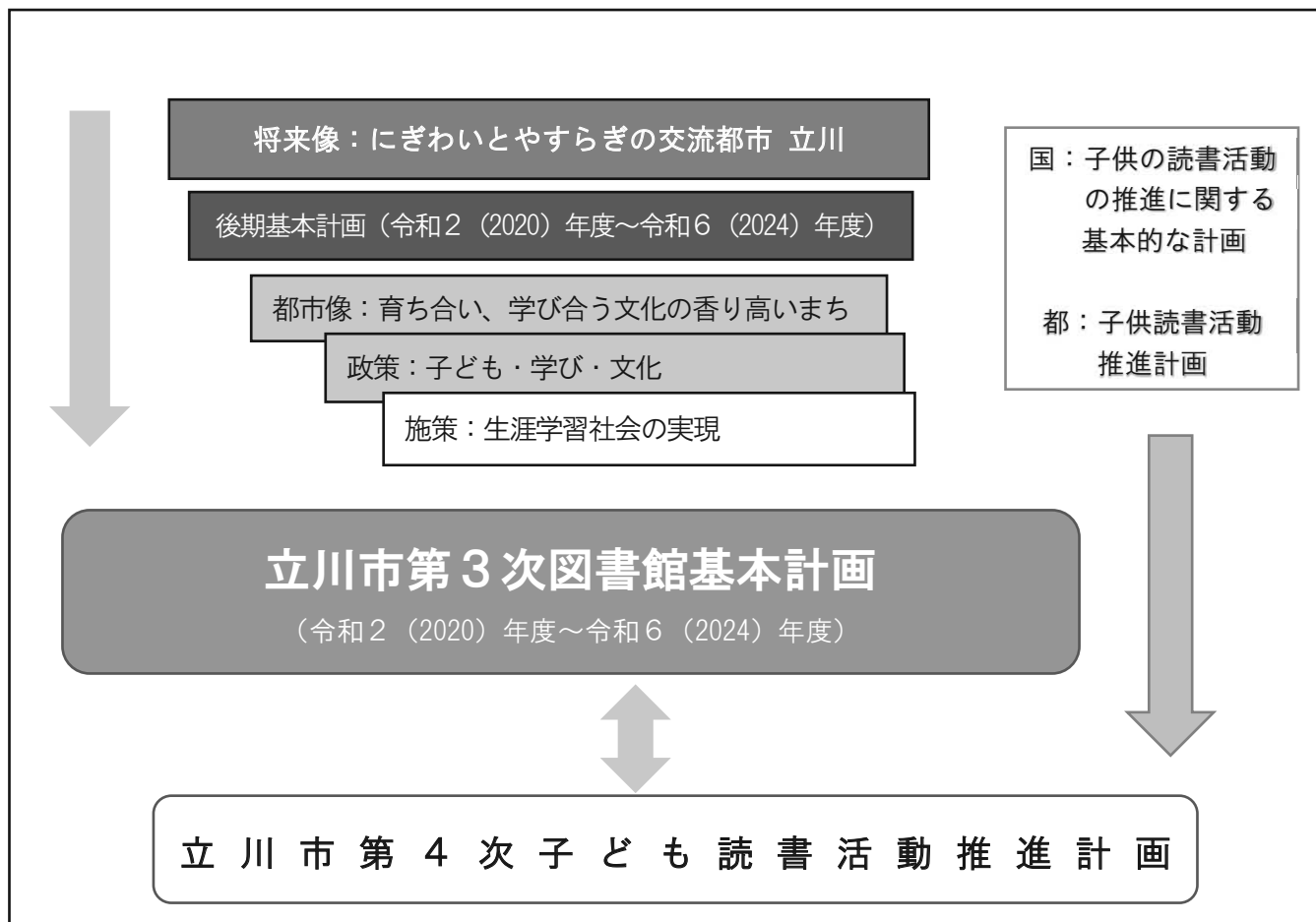
○オリンピック・パラリンピック開催を見据えた読書活動の推進

海外や自国のスポーツや文化を調べる・紹介する等のオリンピック・パラリンピック教育を通じた読書活動を行う。

4 計画の位置づけ

(1) 計画の位置づけ

本計画は、第4次長期総合計画の後期基本計画に基づく個別計画として策定します。



(2) 本計画と図書館基本計画

図書館に関する個別計画として、本計画とともに「立川市図書館基本計画」があり、子どもの読書にかかる具体的取組については、「第4次子ども読書活動推進計画」において一元的に管理し、本計画を包括する形で「第3次図書館基本計画」が全体を管理することとしています。

(3) 計画の対象

この計画は、子ども（おおむね0歳から18歳以下）及び子ども読書活動に関わる関係者を対象とします。

(4) 計画の期間

令和2（2020）年度から令和6（2024）年度までの5年間とします。

第2章 子どもの読書活動の状況

1 子どもの読書活動の傾向

立川市図書館では、子どもの読書傾向を調べるために、立川市内の全小学校・中学校の協力を得て、全児童・生徒対象のアンケート調査を実施しました。

.....

平成29（2017）年度 立川市読書アンケート調査結果について

立川市図書館では、令和2（2020）年度に子ども読書活動の推進を図るため、第4次子ども読書活動推進計画の策定を予定しておりますが、その参考とするために、市内小学校・中学校全児童・生徒対象のアンケート調査を実施いたしました。

調査にあたりましては、多くの方のご協力をいただき、ありがとうございました。ご協力いただきましたアンケート調査の結果について、次の通り概要がまとまりましたのでお知らせいたします。

実施時期 平成29（2017）年10月から平成30（2018）年1月

対象 小学校・中学校全児童・生徒

実施方法 学級ごとに挙手による集計

- ・本を読むのが好き、どちらかというとき好き、どちらかというとき嫌い、嫌い
- ・実施日から1ヶ月間の読書冊数
- ・実施日から1ヶ月以内に学校図書館で本を読んだ、または借りたか
- ・実施日から1ヶ月以内に市立図書館で本を読んだ、または借りたか

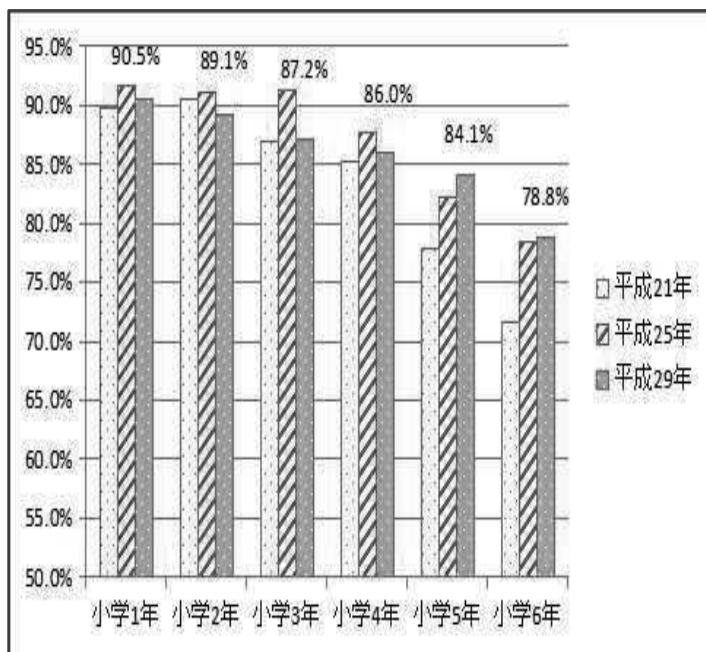
※ 平成21（2009）年度は、市図書館が平成21（2009）年3月に行った全児童・生徒アンケートよりの数値。ただし、中学生の数値は実施時期が進路決定時期だったため、参考資料とする。

※ 平成25（2013）年度は、平成25（2013）年10月から11月に実施

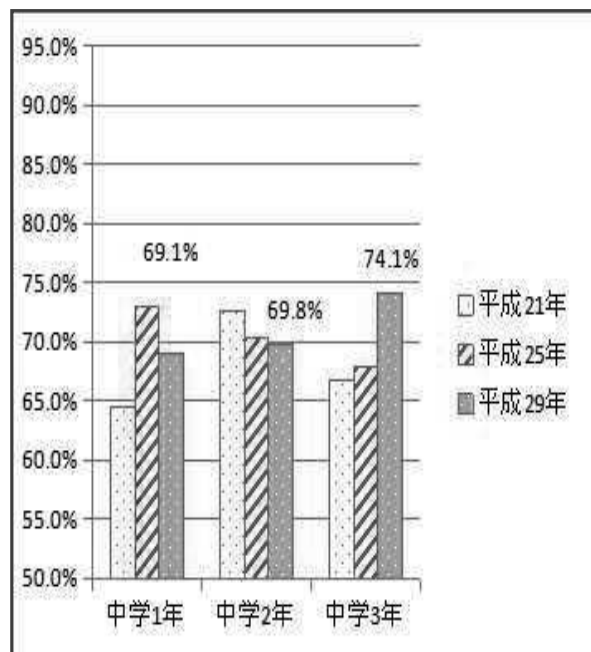
読書の傾向

- 「本を読むことが好き」「どちらかというが好き」と答えた割合 -

小学生



中学生



	平成21年	平成25年	平成29年
小学1年	89.8%	91.6%	90.5%
小学2年	90.6%	91.1%	89.1%
小学3年	87.0%	91.3%	87.2%
小学4年	85.3%	87.7%	86.0%
小学5年	77.9%	82.2%	84.1%
小学6年	71.7%	78.5%	78.8%
特別支援学級			84.5%
平均	83.7%	87.0%	86.0%

	平成21年	平成25年	平成29年
中学1年	64.5%	73.0%	69.1%
中学2年	72.7%	70.4%	69.8%
中学3年	66.8%	68.0%	74.1%
特別支援学級			85.4%
平均	68.0%	70.5%	71.2%

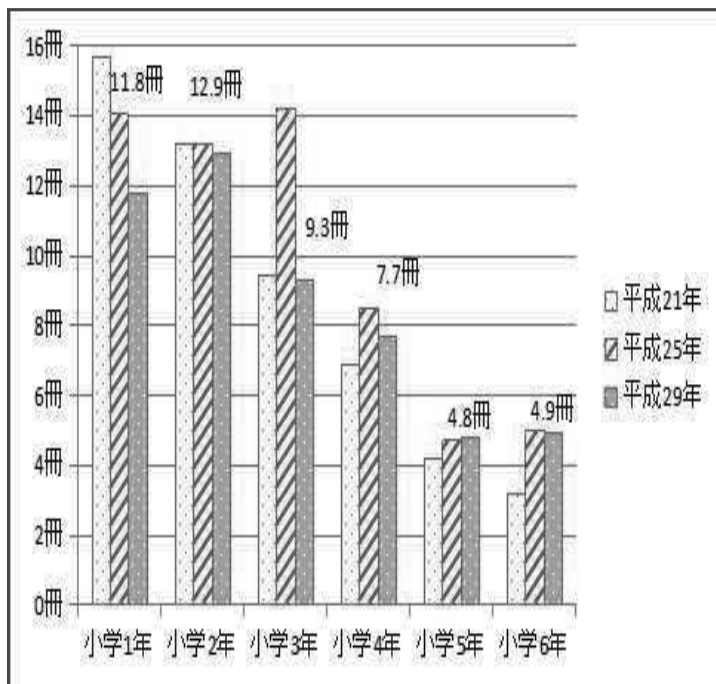
読書の傾向

本を読むのが「好き」「どちらかといえば好き」と答えた子どもの割合は、小学生の低学年で減少しているのに対し、高学年では増加しています。それは中学生でも同様です。全体では、小学生では子どもの読書離れの傾向がやや表れているといえます。今後、全小学校での朝読書の取組やボランティアによる読み聞かせ、市立図書館から学校への団体貸出の拡大・定着化など改善に向けた取組を進めていく必要があります。

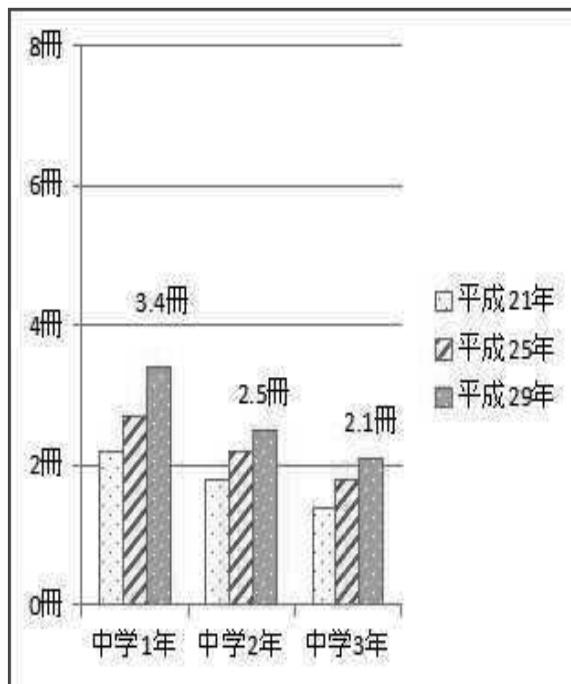
読書冊数（１）

- 1ヶ月間の平均読書冊数 -

小学生



中学生



	平成21年	平成25年	平成29年
小学1年	15.7冊	14.1冊	11.8冊
小学2年	13.2冊	13.2冊	12.9冊
小学3年	9.4冊	14.2冊	9.3冊
小学4年	6.9冊	8.5冊	7.7冊
小学5年	4.2冊	4.7冊	4.8冊
小学6年	3.2冊	5.0冊	4.9冊
特別支援学級			4.5冊
平均	8.8冊	10.0冊	8.5冊

	平成21年	平成25年	平成29年
中学1年	2.2冊	2.7冊	3.4冊
中学2年	1.8冊	2.2冊	2.5冊
中学3年	1.4冊	1.8冊	2.1冊
特別支援学級			5.0冊
平均	1.8冊	2.2冊	2.7冊

学校読書調査	3.7冊	4.1冊	4.5冊
--------	------	------	------

学校読書調査	8.6冊	10.1冊	11.1冊
立川の小4 ～6年平均		6.0冊	5.8冊

※学校読書調査

全国学校図書館協議会が実施する全国規模の調査

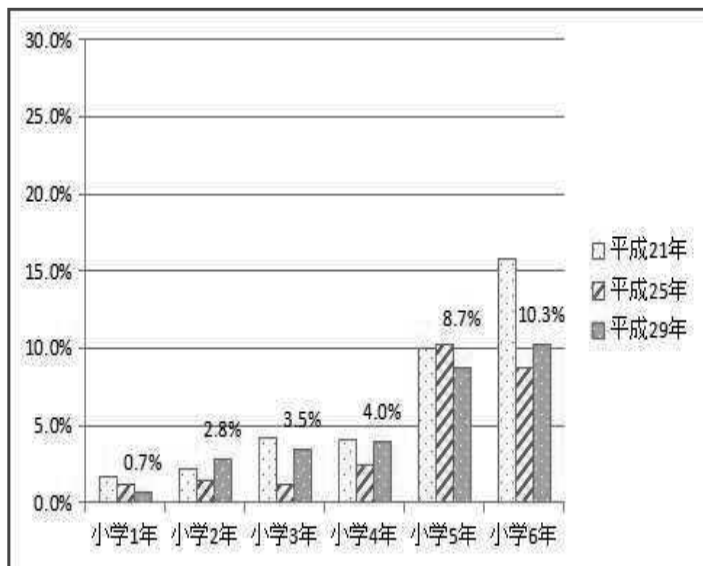
毎年6月実施

対象：小学4～6年、中学1～3年

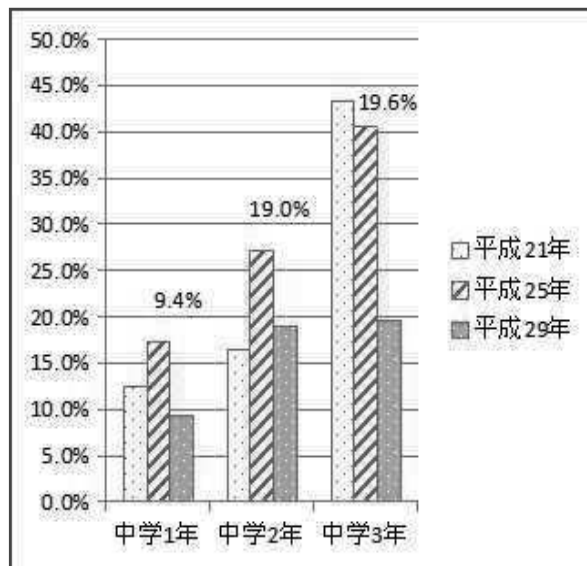
読書冊数（２）

- 1ヶ月間の読書冊数が0冊の割合 -

小学生



中学生



	平成21年	平成25年	平成29年
小学1年	1.7%	1.2%	0.7%
小学2年	2.2%	1.4%	2.8%
小学3年	4.2%	1.2%	3.5%
小学4年	4.1%	2.5%	4.0%
小学5年	10.0%	10.2%	8.7%
小学6年	15.8%	8.8%	10.3%
特別支援学級			6.8%
平均	6.3%	4.2%	5.0%

	平成21年	平成25年	平成29年
中学1年	12.5%	17.2%	9.4%
中学2年	16.5%	27.2%	19.0%
中学3年	43.4%	40.5%	19.6%
特別支援学級			19.5%
平均	24.1%	28.3%	16.1%

学校読書調査	5.4%	5.3%	5.6%
立川の小4 ～6年平均		7.1%	7.6%

学校読書調査	13.2%	16.9%	15.0%
--------	-------	-------	-------

読書冊数（不読率¹）増減の傾向

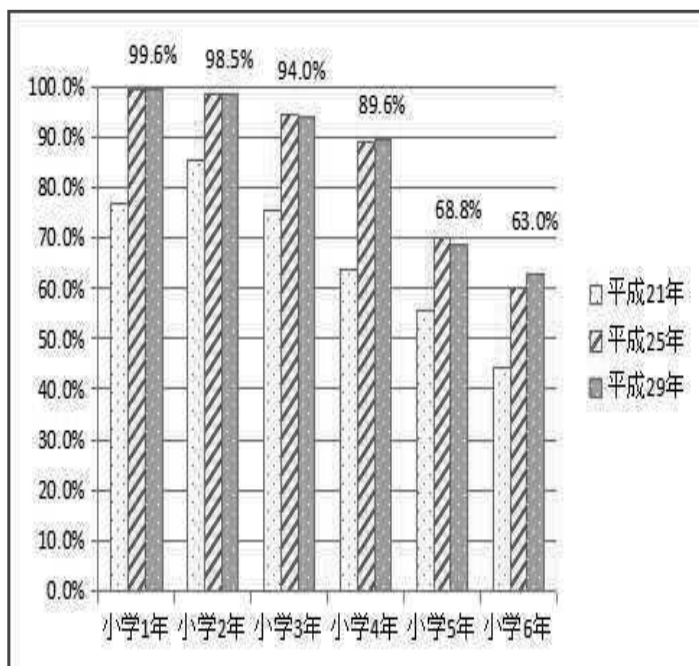
小学生では、平均読書冊数の減少が見られ、不読率も増えています。小学校では読書習慣の定着化促進が急務の課題といえそうです。

それに対し、中学生では、平均読書冊数が全学年で増加し、不読率も大幅に減少しています。テレビや映画で話題となった作品の存在や、読書が学校現場における生徒の学びや探求心を支える存在となるよう努めてきたことが、不読率の減少につながったといえます。

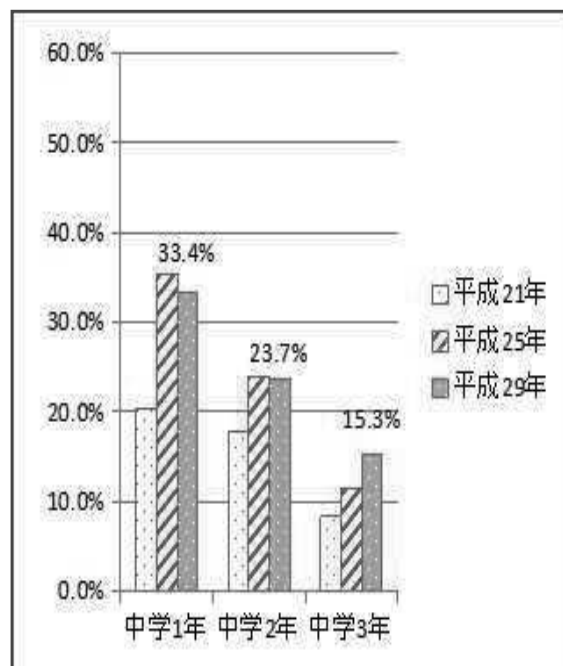
図書館の利用（１）

－ 1ヶ月間で学校図書館を利用した割合 －

小学生



中学生



	平成21年	平成25年	平成29年
小学1年	76.8%	99.6%	99.6%
小学2年	85.6%	98.6%	98.5%
小学3年	75.6%	94.4%	94.0%
小学4年	63.9%	89.1%	89.6%
小学5年	55.4%	70.1%	68.8%
小学6年	44.3%	60.0%	63.0%
特別支援学級			94.2%
平均	66.9%	85.3%	85.5%

	平成21年	平成25年	平成29年
中学1年	20.4%	35.3%	33.4%
中学2年	17.7%	23.9%	23.7%
中学3年	8.3%	11.4%	15.3%
特別支援学級			41.5%
平均	15.5%	23.5%	24.3%

学校図書館の利用

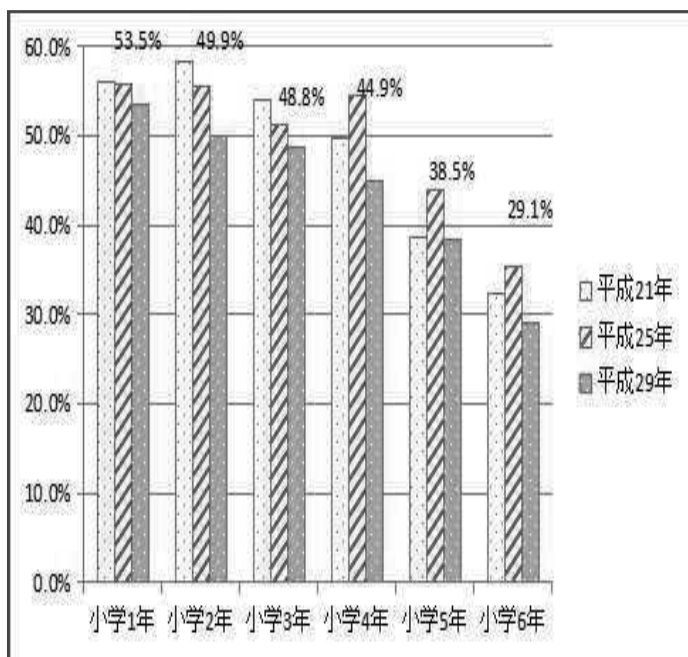
小学生・中学生ともに、安定した数値で推移しており、授業での学校図書館の利用が定着してきたことが伺えます。また、学校図書館支援指導員の導入なども、大きな要因の一つと考えられます。

中でも中学3年生は顕著な伸びを見せており、学校図書館を利用した授業指導に、一定の成果が表れているものと思われます。今後は、寄附金の活用や、市立図書館の児童書担当と連携するなどして蔵書の充実を図り、生徒の読書習慣の定着につながるよう環境整備に努める必要があります。

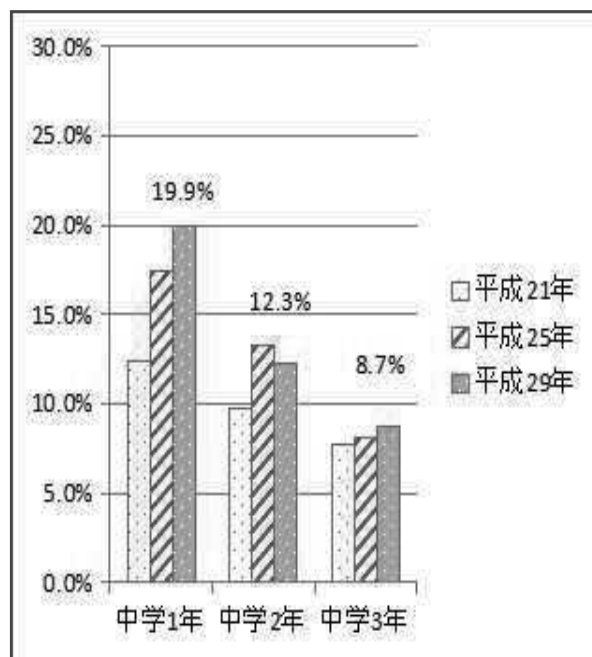
図書館の利用（２）

－ 1ヶ月間で市立図書館を利用した割合 －

小学生



中学生



	平成21年	平成25年	平成29年
小学1年	56.0%	55.9%	53.5%
小学2年	58.2%	55.4%	49.9%
小学3年	54.0%	51.3%	48.8%
小学4年	49.8%	54.5%	44.9%
小学5年	38.7%	44.0%	38.5%
小学6年	32.4%	35.4%	29.1%
特別支援学級			37.9%
平均	48.2%	49.4%	44.1%

	平成21年	平成25年	平成29年
中学1年	12.4%	17.4%	19.9%
中学2年	9.8%	13.3%	12.3%
中学3年	7.7%	8.1%	8.7%
特別支援学級			19.5%
平均	10.0%	12.9%	13.6%

市立図書館の利用

中学生は、前回と比較して全学年でやや増えており、図書館内のYA²コーナーを充実させるなどして利用促進を図った成果が表れているものと思われます。対して、小学生は全学年で減少しており、その要因の一つには学校図書館の利用定着が考えられます。

市立図書館の利用率が上がることは、子どもたちの読書率の向上につながります。子どもたちの興味・関心を引く図書の選定やブックトーク³、ビブリオバトル⁴の開催など、魅力ある図書館を目指して、さまざまな視点からのアプローチを積極的に行っていく必要があります。

¹ 『不読率』

1 か月に 1 冊も本を読まなかった「不読者」の割合

² 『ヤングアダルト (YA)』 (英語表記 Young Adult)

13 歳から 18 歳までの、中学生・高校生にあたる世代の利用者のこと。略して「YA:ワイエー」とも言われる。「公共図書館におけるヤングアダルト (青少年)」(日本図書館協会より)

³ 『ブックトーク』

一定のテーマで、一定の時間内に複数冊数の本を聞き手に紹介すること。
その本のおもしろさを伝え、読みたい気持ちを起こさせることを目的で行うもの。

⁴ 『ビブリオバトル』 (知的書評合戦)

発表参加者が読んでおもしろいと思った本を、決められた時間で紹介し、すべての発表が終わった後に全員で「どの本が一番読みたくなったか」で投票を行い、最多票を集めた本を「チャンプ本」とする本の紹介コミュニケーションゲームのこと。

第3章 第3次計画の取組状況と課題

第3次計画の取組状況等について、図書館をはじめとして家庭、地域や学校における子どもの読書活動の推進を図るための4つの施策ごとに総括し、第4次計画の取組に反映させることとします。

1 家庭や地域での取組 —乳幼児からの読書のきっかけづくり—

(1) 取組状況

市図書館で定期的に行っている乳幼児向けおはなし会は、開催の曜日や時間を工夫し、より参加しやすいあり方を模索しました。ブックスタート¹事業や健康診査時の読書指導など地域・家庭における読書活動の拡大に向けた取組を継続し、乳幼児向け絵本パンフレットを配布して乳幼児期からの読書のきっかけづくりの一端としました。

また、図書館では乳幼児とその保護者向け講座を充実させ、親子のふれあいの一つの方法としての絵本やわらべ歌の効用を紹介し、より読書を身近なものとして捉えてもらえるよう取組を行いました。

(2) 今後の課題

子どもの読書習慣は、日常生活の中から始まり身についていくものであり、子どもを取り巻く保護者等の大人へ向けての読書への啓発は大変重要です。また、これから親になる人等に向けた取組を積極的に行い、家庭での読書が身近なものとなるようサポートしていくことも大切です。

また、乳児期から読書に親しむために、市立図書館からの団体貸出・児童書再利用事業等を活用して、子育てひろば・保育園・幼稚園等の子どもの身近な場所で、いつでも気軽に本を手にとることができるように読書環境の整備をさらに進める必要があります。

2 学校と学校図書館の取組 —学校図書館の活性化—

(1) 取組状況

読書習慣の確立に向けて、小・中学校で「朝の読書」や「授業の中での図書館利用」などを実施しました。また、学校図書館支援指導員を配置し、学校図書館の読書環境の整備及び蔵書構成の充実に努めました。

さらに、学校図書館担当者連絡会を定期的に行うなど、市立図書館と学校図書館との連携を深めました。

(2) 今後の課題

学校図書館の活性化を図るために、学校図書館支援指導員のさらなる活用や保護者・地域ボランティア等との連携強化などにより、魅力ある学校図書館づくりを進める必要があります。

¹ 『ブックスタート』

赤ちゃんとその保護者に、絵本と子育てに関する情報などを手渡し、絵本を介して赤ちゃんや周囲の人がふれあい、豊かな時間を過ごすきっかけをつくるための活動。

3 立川市図書館の取組 —読書の専門機関としての計画の推進と支援—

(1) 取組状況

児童図書については、毎年度計画的に購入し、蔵書の充実に努めたほか、市立図書館全館でのおはなし会（乳幼児向け、3、4歳以上向け）について定期的に開催しました。また、ボランティアとの連携の取組のさらなる活性化に向けて、ボランティア研修や図書館講座の充実を図りました。そのほか、全小学校への団体貸出の定期配送便運行、基本図書¹リストの新規作成や改定、読書活動推進資料「この本だいすき！」（0. 1. 2歳編、3. 4. 5歳編、1. 2. 3年生編、4. 5. 6年生編）の作成・配布など継続して取り組みました。

(2) 今後の課題

「たちかわ読書ウィーク」等での特別なおはなし会、おすすめ本パンフレット等の作成・配布、本を紹介するPOP（ポップ）²作成やビブリオバトルなど、子どもの興味・関心を引くような取組をさらに充実させ、読書意欲を高めるきっかけづくりを行う必要があります。

4 ハンディキャップ等のある子どもたちへの取組

—誰でも読書を楽しめる環境づくり—

(1) 取組状況

ハンディキャップのある子どもたちが読書を楽しみ、本に親しんでもらうため、録音図書や点字図書、布の絵本等の周知に努めました。平成27（2015）年度から東京都立立川ろう学校児童の中央図書館見学を受け入れ、4階子どもの本のフロア見学、利用案内、おはなし会、自由読書を実施し、図書館を身近なものと感じてもらえるよう努めました。また、平成28（2016）年度から、ハンディキャップのある子どもたちの周囲にいる大人へのハンディキャップ資料の紹介を目的に、中央図書館で行われる学校図書館担当教員と図書館職員との連絡会で、図書館が所蔵する録音図書や布の絵本等を紹介しました。

外国語を母語とする子どもたちに向け、英語を中心として中国語、ハングル等の外国語図書を充実させています。

(2) 今後の課題

ハンディキャップのある子どもたち、外国語を母語とする子どもたちがいつでも読書を楽しめるように読書環境を整え、また、その周知を引き続き行っていく必要があります。

¹『基本図書』

立川市基本図書のこと。立川市図書館が独自に選定基準を設けて選んだ、市内の子どもに推薦する良質の児童図書。詳細はおよび該当図書については47ページ以降を参照。

²『POP（ポップ）』

キャッチコピーや文章、イラストなどを用いて、本の魅力を伝え、おすすめする紹介カードのこと。図書と一緒に展示するもので、書店の店頭などでよく見受けられる。

第4章 計画の実現に向けて

1 基本的理念

【基本理念】

子どもの主体的な読書活動の推進

～ 読書のたのしさをすべての子どもたちに ～

(1) 本を読むことの意味

子どもの読書は、言葉を選び、豊かな感性を育て、想像力を広げるものです。読書をすることで、今までとは違う世界を体験し、新たな発見をし、自分の世界を広げて、自身の考えを持ち、思いやりの心や判断力を養っていきます。

(2) 普及するデジタル媒体の影響

最近ではテレビやゲームに加えインターネット、スマートフォンなどさまざまな情報媒体の普及で、子どもたちの読書時間はますます減少し、読書離れが問題となっています。

また、電子書籍などデジタルコンテンツも急激に普及しており、読書のあり方が多様になってきています。

スマートフォンの所有率¹の推移をみても、平成25(2013)年度の調査では小学生で13.6%、中学生で47.4%、高校生では82.8%でしたが、平成30(2018)年度の調査では小学生34.8%、中学生で62.6%、高校生で93.4%と大幅に増えており読書離れの一因と考えられます。

(3) 「紙の本」の大切さ

手でページをめくり、次のページを見るまでの間に生まれる想像する楽しみは、デジタルでは味わえない、「紙の本」ならではの感動を与えてくれます。

読書は、子どもたちの感受性を豊かにし、想像力や空想力を養うことで「心の成長」や情緒の発達を促すとともに、読み聞かせを通じて人と人とのふれあいにもつながります。

(4) 今だからこそ「読書のたのしさ」を伝える

子どもたちの生活時間が大きく変化し、読書をする時間がますます減少していく情報社会であるからこそ、本の魅力を子どもたちに伝え、子どもたちが自主的に読書を楽しむ環境を整えることが重要です。

そのために、子どもたちの周囲の大人たちへの働きかけや蔵書・子ども向けホームページの充実、学校をはじめとする子どもに関連する機関とのさらなる連携強化、ボランティアの支援などを行っていきます。

¹平成25(2013)年度及び30(2018)年度「青少年のインターネット利用環境実態調査」(内閣府)より

(5) 情報を使いこなすための図書館活用

インターネット等電子媒体の利用で、求める情報を早く簡単に検索することができますが、その多くの情報の中から、自分の知りたい正確な情報を見つけ出さなければなりません。情報を上手に使いこなして、それを役立てる情報活用能力を向上させるには、図書館等で本の索引や目次などを使って調べていくことが大変有効です。

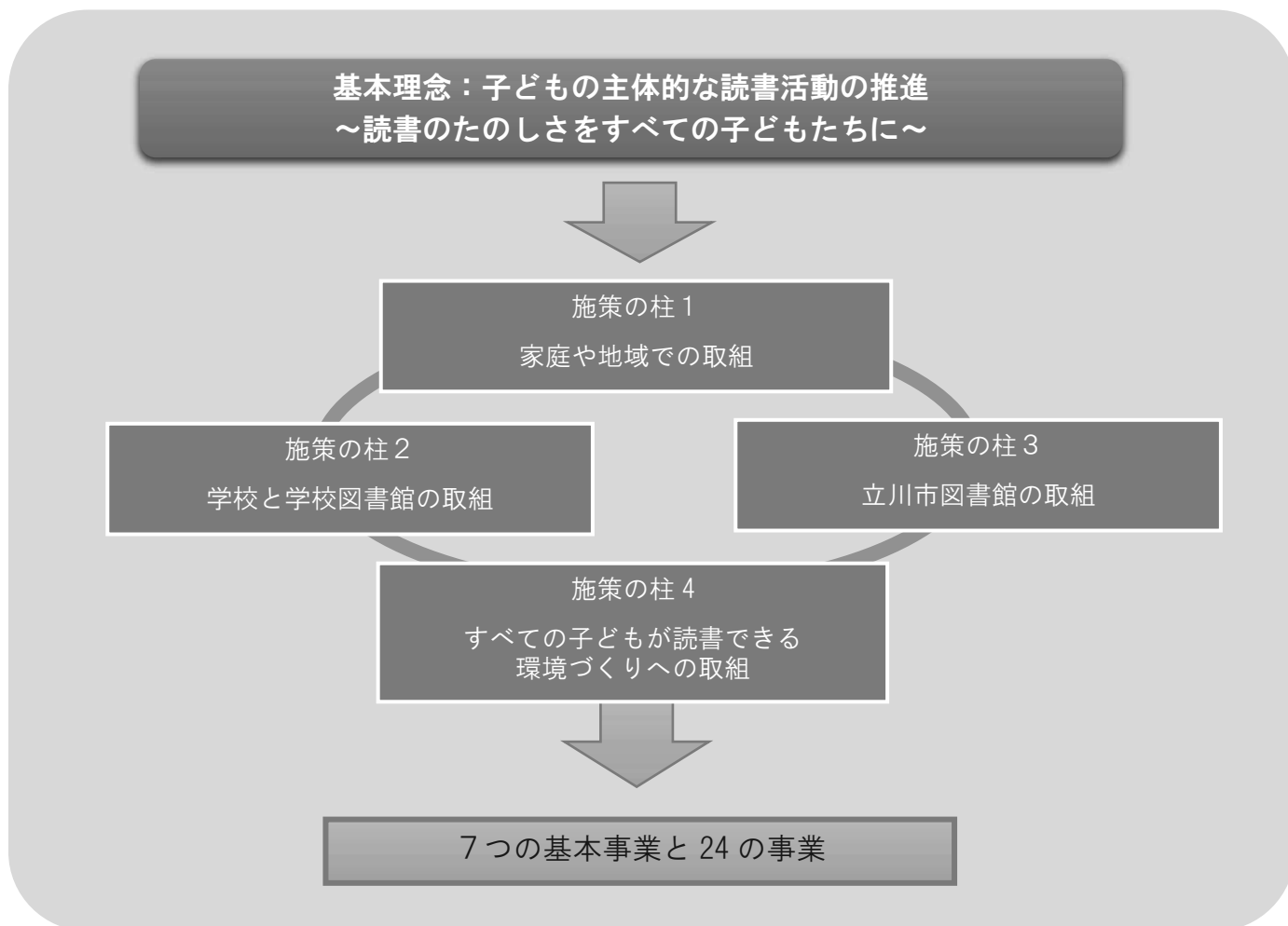
(6) 多様な連携による読書活動の推進

読書をしない子どもの割合を減らすという取組を意識していく必要もあり、行政、家庭、地域、学校間の連携強化を図りつつ、子どもの読書活動を支える環境に地域間格差が生じないように、立川市全体で子どもの自主的な読書活動を推進するというしくみづくりが重要になってきます。

2 計画の体系

◆ 計画の体系図 ◆

「立川市第4次子ども読書活動推進計画」では、今後5年間を見据えた4本の「施策の柱」を掲げ、7つの基本事業及び24の事業を展開していきます。



第5章 計画の取組項目

基本理念：子どもの主体的な読書活動の推進

～読書のたのしさをすべての子どもたちに～

施策	基本事業	事業
1 家庭や地域での取組	(1) 家庭での読書活動への支援	1 子どもを取り巻く大人への支援
		2 子育て支援事業との連携
	(2) 地域での取組	3 地域で読書しやすい環境の整備と児童施設等との連携
		4 家庭や地域に根差した図書館づくり
		5 市民団体、地域文庫等の読書活動の支援
2 学校と学校図書館の取組	(3) 読書活動の充実	6 学校での読書活動の推進
		7 読書指導の計画的な推進
		8 教職員等の体制の整備
		9 読書活動の情報共有化
	(4) 学校図書館の活性化	10 学校図書館の活用推進
		11 学校図書館 ICT 化の推進
		12 学校図書館機能の充実
3 立川市図書館の取組	(5) 読書環境の整備	13 図書館サービスの充実
		14 児童サービスの充実
		15 ヤングアダルトサービスの充実
		16 ホームページ等を活用した情報発信
		17 読書意欲を高めるきっかけづくり
		18 子どもの読書に関わる団体等との連携
		19 学校や学校図書館への啓発活動
	(6) 小・中学校及び市内にある高等学校等との連携	20 図書支援体制の充実
		21 教職員等への支援体制の充実
		22 子どもたちの図書館活動の推進
4 すべての子どもが読書できる環境づくりへの取組	(7) 読書活動が困難な子どもたちへの取組	23 ハンディキャップがある子どもたちへの読書環境づくり
		24 外国語を母語とする子どもたちへの読書環境づくり

具体的取組：子ども読書活動推進計画の取組の推進

立川市第3次図書館基本計画

1 家庭や地域での取組

施策の概要

子どもにとって、乳児期から本に親しみ、読書のたのしさを体験していくことは、その後の読書習慣の形成にとっても重要です。

自分で本を読むことができない乳幼児は、大人に本を読んでもらうことが必要で、「家庭での読み聞かせ」が、読書のはじめの一步となります。「読み聞かせ」は絵本を通しての子どもとのふれあいの一つであり、心と心を通い合わせる大切な時間であることを一番身近にいる保護者等の大人に伝えるため、本選びや読み聞かせの講座を引き続き開催していきます。同時に、児童書の充実や全図書館での乳幼児向けおはなし会の定例的な開催、おすすめ本のリスト作成なども行います。

また、図書館からは、保育園・子育てひろば・学童保育所等の子どもに関連する施設へ団体貸出や児童書の再利用事業を積極的に行うとともに、出前おはなし会の開催などを通して、子どもの読書環境の一層の整備を図ります。

具体的取組

(1) 家庭での読書活動への支援

1	子どもを取り巻く大人への支援
①	初めての子育てにのぞむ方への支援
事業内容	これから親になる人、乳幼児の保護者に向けて、親子のスキンシップの方法の一つとして、絵本や手遊び・わらべ歌などを学ぶ講座を開催し、本に親しむ環境を作ります。
主な所管課	図書館
②	家庭での読書活動の推進
事業内容	基本図書リストをはじめとする、おすすめ本リストの作成・配布、図書館でのおはなし会や出前おはなし会の開催、絵本選びの参考となる資料の充実など、保護者等の大人へ向けて働きかけ、家庭での読書活動の推進を支援します。
主な所管課	図書館

1	子どもを取り巻く大人への支援
③	その他子どもの読書活動に関わる大人への支援
事業内容	児童書について理解を深めるための講座やわらべ歌、昔話を学ぶ講座などを開催します。
主な所管課	図書館

2	子育て支援事業との連携
④	ブックスタートの取組
事業内容	3～4か月児健康診査時に、ブックスタートボランティアが、読み聞かせや絵本の紹介などを行い、直接絵本を手渡します。乳児期から本に親しむきっかけをつくるとともに、子育て支援情報を提供し地域での子育てを支援します。
主な所管課	子ども家庭支援センター、図書館
⑤	健康診査(1歳6か月児、3歳児)での取組
事業内容	健康診査(1歳6か月児、3歳児)時に、読み聞かせにおすすめの本のリストや読み聞かせ啓発のリーフレットを配布するとともに、図書館案内のパンフレットも配布し、本に親しむ環境を整えます。
主な所管課	健康推進課、図書館



【乳幼児とその保護者向けのわらべ歌講座の様子】

(2) 地域での取組

3	地域で読書しやすい環境の整備と児童施設等との連携
⑥	学齢前の子どもに関わる施設等での取組
事業内容	保育園、幼稚園、児童館、子育てひろばなど子どもに身近な施設で、おはなし会の開催や図書館訪問などを行い、本に親しむ機会の提供に努めます。
主な所管課	子育て推進課、子ども育成課、保育課、図書館
⑦	学齢前の子どもに関わる施設等での読書環境の整備
事業内容	保育園、幼稚園、児童館、子ども未来センター、子育てひろばなど子どもに身近な施設で、図書館からの団体貸出や児童書再利用事業等を利用し、蔵書の充実を図り、読書環境を整えます。
主な所管課	子育て推進課、子ども育成課、保育課、図書館
⑧	子育て支援・社会教育施設等との連携
事業内容	団体貸出や児童書再利用事業、共催事業等の開催を通じて、子どもたちの身近な場所で読書を楽しめる、本に親しむ環境を整備します。
主な所管課	子育て推進課、子ども家庭支援センター、子ども育成課、保育課、生涯学習推進センター、図書館



【児童書再利用事業会場の様子（設営中）】

【児童書再利用事業会場 開催当日の様子】



4	家族や地域に根差した図書館づくり
⑨	地区図書館の児童書の整備
事業内容	子どもたちに身近な地区図書館で、地域の人口特性や学校、児童関連施設との併設など立地状況に合わせた蔵書構成を積極的に行うなど、児童書をさらに充実させます。
主な所管課	図書館
⑩	全地区図書館での定例おはなし会の実施
事業内容	各地域の独自性を尊重しつつ市内全域の子どもたちに同等のサービスを提供できるよう、開催日や時間、開催回数の検討を行い、より参加しやすいおはなし会を目指します。
主な所管課	図書館

5	市民団体、地域文庫等の読書活動の支援
⑪	読書活動団体等への支援
事業内容	地域文庫や家庭文庫等子どもの読書に関する実践・学習等を行っている団体は、地域に根差した活動を長年続けており、豊かな経験をもとに子どもと本を結ぶ活動を幅広く展開しています。こうした団体と協力・信頼関係を築き、活動しやすい環境整備に努めます。
主な所管課	図書館



【定例おはなし会の様子】

2 学校と学校図書館の取組

施策の概要

学校は、子どもたちの日常生活の大部分を占める場所であり、学校図書館は一番身近な図書館です。小・中学校とも「朝の読書」、「授業の中での図書館利用」を行うなど読書習慣を身に付けるための取組を引き続き行います。子どもの発達に合わせた読書を楽しむために、子どもたちの関心・興味に応えられる蔵書をそろえ、開館時間の工夫や図書館利用指導などを通じて、子どもたちがいつでも身近に読書が楽しめる環境をさらに整備していきます。

学校図書館を積極的に利用するため、学校図書館の年間計画等の作成を行い活用するよう努め、教職員向け研修の充実や学校図書館担当者連絡会を開催し市立図書館等と情報を共有し、「読書センター」としての学校図書館機能の充実を図ります。

また、保護者・地域ボランティア等と協働し、図書の貸出・返却だけでなく、館内装飾、テーマ展示、書架整理などを行い、子どもたちにとってさらに魅力ある学校図書館となるよう努めます。

具体的取組

(3) 読書活動の充実

6	学校での読書活動の推進
⑫	各学校での特色を生かした読書活動推進
事業内容	「朝の読書」、「読書旬間」、「調べ学習」等の読書活動により、児童・生徒が読書習慣を身につけるよう努めます。
主な所管課	指導課
⑬	児童・生徒への学校図書館利用指導
事業内容	年度当初には児童・生徒に対して、学校図書館の利用に関するオリエンテーションを行い、学校図書館の利用促進を図ります。
主な所管課	指導課

7	読書指導の計画的な推進
⑭	読書指導全体計画の推進
事業 内容	読書指導の全体計画に、学校図書館利用を位置付け、教科等で学校図書館が計画的に活用されるように取り組みます。
主な 所管課	指導課

8	教職員等の体制の整備
⑮	教職員向け研修等の充実
事業 内容	学校図書館担当者連絡会やその他研究会の場を活用して、学校図書館におすすめの新刊図書紹介、「アニメーション ¹ 」や「ブックトーク」などの読書活動の取組など幅広い研修を行います。
主な 所管課	指導課、図書館

9	読書活動の情報共有化
⑯	学校図書館担当者連絡会の開催
事業 内容	学校図書館担当者連絡会を開催し、各校の学校図書館の活用や読書活動等の情報を共有するとともに、学校と市立図書館との連携を図ります。
主な 所管課	指導課、図書館

.....
¹ 『アニメーション』(animacion)

ラテン語の anima (魂) が語源。読書へのアニメーションは、本の持つ魅力を理解し楽しみながら共有することより、受け手の読書への意欲・関心を活性化させるような読書指導方法を指す。

(4) 学校図書館の活性化

10	学校図書館の活用推進
⑰	利用しやすい学校図書館づくり
事業内容	学校図書館の書架整理、館内装飾等の環境整備及び蔵書構成の充実を図り、児童・生徒にとって利用しやすい環境を整えます。
主な所管課	指導課
⑱	児童・生徒による学校図書館利用促進
事業内容	図書委員会の委員を中心とした児童・生徒による書架整理、読み聞かせ、図書紹介の作成など、さまざまな方法で学校図書館の環境の整備に努めます。
主な所管課	指導課
⑲	保護者・地域ボランティア等との協働
事業内容	読み聞かせや貸出、返却だけでなく、図書の修理・館内装飾などについても、保護者・地域ボランティア等と協働して行い、学校図書館の読書環境の向上を図ります。
主な所管課	生涯学習推進センター、指導課



【市図書館から新小学一年生に向けて行う
図書館利用案内用紙芝居の表紙】

11	学校図書館 ICT ¹ 化の推進
⑳	学校図書館管理システムのネットワーク化の研究
事業内容	調べ学習など同一テーマの本が多数必要な場合などに、学校図書館間の貸出が行えるよう学校図書館管理システムのネットワーク化の課題について整理し、研究します。
主な所管課	学務課

12	学校図書館機能の充実
㉑	学校図書館支援体制の研究
事業内容	各教科等の中で、学校図書館をさらに活用し、計画的な図書館利用を促進するため、他の自治体の学校図書館の支援体制について調査・研究を行い、学校図書館の機能充実を図ります。
主な所管課	指導課、図書館



【中学校の職場体験生による
中央図書館館内装飾作成の様子】

¹ 『ICT』（英語表記：Information and Communication Technology）
情報通信技術のこと。従来の IT とほぼ同様の意味で用いられる。

3 立川市図書館の取組

施策の概要

読書の専門機関として、子どもの読書活動推進のため、専門的人材の育成を含めさまざまな取組を行い、計画の推進と支援を行っていきます。

図書館の児童書の核である「基本図書」を中心に、長い間子どもたちに受け継がれてきた絵本や物語から、興味・関心に応え、知識を深める図鑑等のノンフィクションに加え、人気の本や流行の本など幅広い蔵書構成を持つ図書館として、児童書・ヤングアダルト（YA）向け図書のさらなる充実を図ります。

全館で、乳幼児向けおはなし会、幼児から低学年向けおはなし会を定期的に行うとともに、夏休み等には小学校中・高学年向けのおはなし会を開催し、さまざまな年齢の子どもがおはなしを楽しめる機会の提供に努めます。また、「たちかわ読書ウィーク」等のイベントを活用して、図書館への来館を促し、読書意欲を高める環境を整備します。おはなし会やイベント等は、ボランティア団体との協力・連携をさらに進め、子どもたちにとって魅力のあるものとなるよう努めます。

学校との連携をさらに強化するため、調べ学習用図書の充実、団体貸出向け配送便の定期運行等を行い、学校図書館向け新刊図書リスト、パスファインダー¹等の作成を行います。また、教職員向けの資料の提供・研修やボランティア向け研修を行い、学校図書館の活性化を支援します。図書館見学、職場体験等の受入、中高生によるビブリオバトル等のイベントを開催するなど、図書館が身近なものとなるように努めます。

子どもの読書活動を推進するには、本のたのしさを子どもたちに手渡していくことを目的に市民活動を行っているボランティアの存在が欠かせません。さまざまなボランティアが、学校や図書館、保育園、幼稚園、学童保育所、児童館や乳幼児健診会場など、子どもたちの集まる多様な場所で活動しています。今後とも、ボランティアの方々への活動支援やスキルアップ講座の開催、ボランティアの方々との情報交換など行っていきます。



【立川市基本図書リスト】



【基本図書リスト館内設置の様子】

¹ 『パスファインダー』

あるテーマについて調べたいときに、「調べるための手順や、どのような資料を使えばよいのか」が書かれている参考資料収集のためのヒント集のこと。

具体的取組

(5) 読書環境の整備

13	図書館サービスの充実
②②	「たちかわ読書ウィーク」の推進
事業内容	図書館に足を運んでもらうきっかけづくりの一環として「たちかわ読書ウィーク」の推進に努めます。図書館だけでなく、さらに全市的な取組になるよう、学校をはじめとする子どもに関連する施設や他の事業者等とも連携していきます。
主な 所管課	図書館
②③	図書館利用促進のための取組
事業内容	おすすめ本のパンフレット作成、本の人気投票・POP（ポップ）バトル ¹ 、図書館員体験、夏・冬などの特別なおはなし会の開催、図書に関連する講座の開催など、さまざまな取組を行い、利用の促進を図ります。
主な 所管課	図書館



【子どもの本に関する講座の様子】

【冬の特別なおはなし会の様子】



.....
¹ 『POP バトル』（ポップバトル）

「POP」とはキャッチコピーや文章、イラストなどを用いて、本の魅力を伝え、おすすめする紹介カードのこと。「POP バトル」は「たちかわ読書ウィーク」で行うPOPの人気投票のこと。

14	児童サービスの充実
②4	児童コーナーの充実、整備
事業内容	児童書の核となる基本図書を中心に、絵本、読み物、ノンフィクションの本に加え、人気の本、流行の本など幅広い蔵書構成となるように努めます。 また、基本図書の選定・改定、テーマ展示、館内装飾や情報コーナーなども充実させ、魅力的なコーナーとなるように努めます。
主な所管課	図書館
②5	おはなし会等の実施
事業内容	全館で、乳幼児向け及び3、4才くらいから小学校低学年向けのおはなし会を定期的に行います。夏休み期間中などには、小学校3年生以上の大きい子向けのおはなし会も開催します。また、学校や児童関連施設へ出向いての出前おはなし会等も行います。
主な所管課	図書館
②6	子どもの読書活動に関わる大人に向けての講座・講演会等の実施
事業内容	子どもの読書活動に関わるボランティア等の大人に向けて、児童書に関する知識をより深めるための講座・講演会等を開催します。
主な所管課	図書館

15	ヤングアダルトサービスの充実
②7	ヤングアダルト（YA）コーナーの充実、整備
事業内容	YA世代の日常生活や学習に必要な資料を中心に、関心の高い分野や共感を得られるような読み物など、幅広い蔵書構成となるように努めます。また、テーマ展示や館内装飾、情報コーナーなども充実させ、魅力的なコーナーづくりを目指します。
主な所管課	図書館

16	ホームページ等を活用した情報発信
⑳	子ども向けページの充実
事業内容	おはなし会や展示の様子を載せるなど、子どもにとって、わかりやすく親しみやすいホームページとなるよう努めます。また、公式ツイッター等も活用し、最新情報を発信します。
主な所管課	図書館
㉑	ヤングアダルト（YA）向けページの充実
事業内容	ヤングアダルト（YA）コーナーの様子や新刊リストを載せるなど、情報の更新を行い、ヤングアダルト（YA）世代にとって、魅力的なホームページとなるよう努めます。また、公式ツイッター等も活用し、最新情報を発信します。
主な所管課	図書館
㉒	子どもに関わる団体等への情報提供・利用支援
事業内容	図書館が開催するおはなし会やさまざまなイベント・展示等の情報、新刊図書リスト、図書館の様子などの写真も掲載し、情報提供に努めます。
主な所管課	図書館



【中央図書館3階ヤングアダルトコーナー】



【小学生向け図書館体験の様子】

17	読書意欲を高めるきっかけづくり
⑳	読書意欲を高めるイベント等の実施
事業内容	小・中学校へのおすすめ本パンフレットの作成・配布や「たちかわ読書ウィーク」でのイベント、学校と連携した POP 展示や館内展示、ビブリオバトルなど興味をひくイベントを実施して、読書意欲を高めるよう努めます。
主な 所管課	図書館

18	子どもの読書に関わる団体等との連携
㉑	ボランティア団体等との連携
事業内容	図書館、保育園、学校など子どもに関わる施設でのおはなし会、「たちかわ読書ウィーク」等での共催事業、団体貸出の実施等さまざまな機会連携し、子どもの読書環境の向上に努めます。 また、スキルアップのための講座の開催や勉強会等を連携して行います。
主な 所管課	図書館

19	学校や学校図書館への啓発活動
㉒	小・中学校及び高等学校への利用案内
事業内容	小学校1年生全クラスに出向き、図書館の利用案内を行います。 中学校1年生へ図書館利用案内パンフレットを配布します。また、市内にある高等学校へ利用案内配布など図書館利用について情報を提供します。
主な 所管課	図書館

(6) 小・中学校及び市内にある高等学校等との連携

20	図書支援体制の充実
③④	学校図書館向け情報提供の充実
事業 内容	小・中学校の学校図書館におすすめの新刊本リストの配布、また、年度初めには学校図書館向けの新刊図書の案内などを行い、学校図書館向け情報提供の充実に努めます。
主な 所管課	図書館
③⑤	学校カリキュラムに対応した図書の団体貸出・来館対応
事業 内容	調べ学習等への図書の団体貸出に対応するため、調べ学習用図書の蔵書をさらに充実させ、図書館に来館しての調べ学習等には、資料の探し方・索引の使い方などさまざまな利用について支援します。
主な 所管課	図書館
③⑥	学校への団体貸出用図書の充実
事業 内容	定番の本に加え、人気の本や、読書になじみのない子でも手に取りやすい本など、学級文庫等への団体貸出用の図書を充実させます。また、小・中学校への図書の定期配送便を継続して運行します。
主な 所管課	図書館

21	教職員等への支援体制の充実
③⑦	学校向けホームページの充実
事業 内容	図書館ホームページ内の学校向けページでは、図書館の利用案内、図書館からのおすすめ本のリスト、職場体験の受入状況など、図書館を活用しやすいよう情報を提供します。
主な 所管課	図書館

21	教職員等への支援体制の充実
③⑧	教職員・ボランティア等への支援
事業内容	教職員向け図書館利用案内を学校へ出向いて行うとともに、図書担当教諭・ボランティア等へ専門的知識・技術の向上のための研修や、新刊図書リストの提供やパスファインダー等の作成を行います。
主な 所管課	図書館

22	子どもたちの図書館活動の推進
③⑨	図書館見学、職場体験、ボランティア体験等の受入
事業内容	社会科見学等や、中学生の職場体験、高校生のボランティア体験などを積極的に受け入れることで、児童・生徒が図書館を理解し、利用するきっかけとなるよう努めます。
主な 所管課	図書館
④⑩	図書館を利用した情報活用能力の向上
事業内容	本を利用した情報活用能力の向上を図るために、社会科見学で図書の分類の説明を行います。さらに資料の探し方、分類・索引等の使い方を学べるように、「本の探偵修行（小学校4年生から6年生）」や「半日図書館員（小学校4年生から6年生）講座」、「一日図書館員（中学生）講座」等を開催します。また、パスファインダーを引き続き作成します。
主な 所管課	図書館

22	子どもたちの図書館活動の推進
④	学校と連携してのイベント等の開催
事業内容	児童・生徒による図書紹介のPOPの展示、「たちかわ読書ウィーク」でのPOPバトル、市内高等学校と協力してのビブリオバトルを引き続き開催します。
主な所管課	図書館



【ビブリオバトルの様子】

【中高生に向けたおすすめ本紹介用リーフレット リブ☆どら】



【小学生に向けたおすすめ本紹介用リーフレット こんにちはとしょかんです】

【POPバトル展示の様子】



4 すべての子どもが読書できる環境づくりへの取組

施策の概要

読書や図書館利用に配慮が必要な子どもたちに読書を楽しみ、本に親しんでもらうための環境整備に努めます。ハンディキャップのある子どもたちに向け、録音図書（デージー（DAISY）図書¹、マルチメディアデージー図書²を含む）や点字図書、布の絵本等の効果的な周知に努めます。

また、外国語を母語とする子どもたちに向け、外国語図書を充実させ、外国語によるおはなし会の開催等の検討を行います。

具体的取組

（7）読書活動が困難な子どもたちへの取組

23	ハンディキャップがある子どもたちへの読書環境づくり
④②	ハンディキャップのある子どもへの読書活動の支援
事業内容	録音図書（デージー（DAISY）図書、マルチメディアデージー図書を含む）や点字図書、布の絵本・さわる絵本等の効果的なPR方法を検討し、ハンディキャップのある子どもたちの読書環境整備に努めます。また、市内にある東京都立立川ろう学校との連携が行えるよう、利用案内等について検討します。
主な所管課	図書館

24	外国語を母語とする子どもたちへの読書環境づくり
④③	外国語を母語とする子どもへの読書活動の支援
事業内容	外国語を母語とする子どもたちにとって利用しやすい図書館となるよう環境整備に努めます。英語を中心として、中国語、ハングル等の外国語図書の購入を行い、蔵書の充実を図ります。また、外国語によるおはなし会の開催について課題を整理し、検討します。
主な所管課	図書館

¹ 『デイジー (DAISY) 図書』 (英語表記 Digital Accessible Information System)

視覚障害などで活字を読むことが困難な人のために製作されるデジタル録音図書のこと。CD 1 枚におよそ 60 時間もの録音ができ、章や見出し、ページごとに聞きたい場所へ移動することができる。

² 『マルチメディアデイジー図書』

パソコンで音声を聞きながら、絵や文字を見ることができ、読まれている箇所が背景色などで強調表示される録音図書。

第6章 計画の推進にあたって

1 子ども読書活動の一層の推進

子どもの読書活動は、子どもが言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものです。

本計画では、引き続き本市のすべての子どもが、あらゆる機会とあらゆる場所において自主的に読書を行うことができるよう、市と市民が協働して子どもの読書環境の整備を進めていきます。

また、不読率の改善を目指して、子どもたちにとって魅力的な図書館となるようさまざまな取組を行ってまいります。

2 計画の進捗管理

第4次子ども読書活動推進計画は、立川市第4次長期総合計画後期基本計画の分野別個別計画であることから、第4次長期総合計画や他の関連計画との整合性を図りつつ、本計画を包括する第3次図書館基本計画と合わせて、子どもの読書活動に関する諸施策を総合的かつ計画的に推進します。

また、本計画の進捗管理にあたっては、国及び東京都の関連計画等動向にも注視しながら、庁内の関係部署が連携して、それぞれの取組の達成・進捗状況について調整し状況確認等を行ってまいります。

資 料 編

1. 子どもの読書活動の推進に関する法律
2. 立川市子ども読書活動推進計画庁内検討委員会設置要綱
3. 立川市第4次子ども読書活動推進計画策定経過
4. 児童書貸出状況
 - ◇ 児童書貸出ベストリーダー
 - 平成 13（2001）年度
 - 平成 17（2005）年度
 - 平成 25（2013）年度～平成 30（2018）年度
 - ◇ 基本図書リスト

子どもの読書活動の推進に関する法律

平成 13 年 12 月 12 日法律第 154 号

(目的)

第一条 この法律は、子どもの読書活動の推進に関し、基本理念を定め、並びに国及び地方公共団体の責務等を明らかにするとともに、子どもの読書活動の推進に関する必要な事項を定めることにより、子どもの読書活動の推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、もって子どもの健やかな成長に資することを目的とする。

(基本理念)

第二条 子ども（おおむね十八歳以下の者をいう。以下同じ。）の読書活動は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものであることにかんがみ、すべての子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において自主的に読書活動を行うことができるよう、積極的にそのための環境の整備が推進されなければならない。

(国の責務)

第三条 国は、前条の基本理念（以下「基本理念」という。）にのっとり、子どもの読書活動の推進に関する施策を総合的に策定し、及び実施する責務を有する。

(地方公共団体の責務)

第四条 地方公共団体は、基本理念にのっとり、国との連携を図りつつ、その地域の実情を踏まえ、子どもの読書活動の推進に関する施策を策定し、及び実施する責務を有する。

(事業者の努力)

第五条 事業者は、その事業活動を行うに当たっては、基本理念にのっとり、子どもの読書活動が推進されるよう、子どもの健やかな成長に資する書籍等の提供に努めるものとする。

(保護者の役割)

第六条 父母その他の保護者は、子どもの読書活動の機会の充実及び読書活動の習慣化に積極的な役割を果たすものとする。

(関係機関等との連携強化)

第七条 国及び地方公共団体は、子どもの読書活動の推進に関する施策が円滑の実施されるよう、学校、図書館その他の関係機関及び民間団体との連携の強化その他必要な体制の整備に努めるものとする。

(子ども読書活動推進基本計画)

第八条 政府は、子どもの読書活動の推進に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画（以下「子ども読書活動推進基本計画」という。）を策定しなければならない。

2 政府は、子どもの読書活動推進計画を策定したときは、遅滞なく、これを国

会に報告するとともに、公表しなければならない。

3 前項の規定は、子ども読書活動推進基本計画の変更について準用する。

(都道府県子ども読書活動推進計画等)

第九条 都道府県は、子ども読者活動推進基本計画を基本とするとともに、当該都道府県における子どもの読書活動の推進の状況等を踏まえ、当該都道府県における子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画（以下「都道府県子ども読書活動推進計画」という。）を策定するよう努めなければならない。

2 市町村は、子ども読書活動推進基本計画（都道府県子ども読者活動推進計画が策定されているときは、子ども読書活動推進基本計画及び都道府県子ども読書活動推進計画）を基本とするとともに、当該市町村における子どもの読書活動の推進の状況を踏まえ、当該市町村における子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画（以下「市町村子ども読書活動推進計画」という。）を策定するよう努めなければならない。

3 都道府県又は市町村は、都道府県子ども読書活動推進計画又は市町村子ども読書活動推進計画を策定したときは、これを公表しなければならない。

4 前項の規定は、都道府県子ども読書活動推進計画又は市町村子ども読書活動推進計画の変更について準用する。

(子ども読書の日)

第十条 国民の間に広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めるため、子ども読書の日を設ける。

2 子ども読書の日は、四月二十三日とする。

3 国及び地方公共団体は、子どもの読書の日主旨にふさわしい事業を実施するよう努めなければならない。

(財政上の措置等)

第十一条 国及び地方公共団体は、子どもの読書活動の推進に関する施策を実施するため必要な財政上の措置その他の措置を講ずるよう努めるものとする。

附則

この法律は、公布の日から施行する。

○衆議院文部科学委員会における附帯決議

政府は、本法施行に当たり、次の事項について配慮すべきである。

一 本法は、子どもの自主的な読書活動が推進されるよう必要な施策を講じて環境を整備していくものであり、行政が不当に干渉することのないようにすること。

二 民意を反映し、子ども読書活動推進基本計画を速やかに策定し、子どもの読書活動の推進に関する施策の確立とその具体化に努めること。

三 子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において、本と親しみ、本と楽しむことができる環境づくりのため、学校図書館、公共図書館等の整備充実に努めること。

- 四 学校図書館、公共図書館等が図書を購入するに当たっては、その自主性を尊重すること。
- 五 子どもの健やかな成長に資する書籍等については、事業者がそれぞれの自主的判断に基づき提供に努めるようにすること。
- 六 国及び地方公共団体が実施する子ども読書の日の趣旨にふさわしい事業への子どもの参加については、その自主性を尊重すること。

○立川市子ども読書活動推進計画庁内検討委員会設置要綱

平成15年10月28日教育委員会要綱第3号

改正

平成21年4月1日教育委員会要綱第11号

平成26年10月23日教育委員会要綱第45号

令和元年10月1日教育委員会要綱第9号

立川市子ども読書活動推進計画庁内検討委員会設置要綱

(設置)

第1条 子どもの読書活動の推進に関する法律（平成13年法律第154号）第9条第2項の規定に基づき、立川市における子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画（以下「子ども読書活動推進計画」という。）を策定するため、立川市子ども読書活動推進計画庁内検討委員会（以下「検討委員会」という。）を設置する。

(所掌事項)

第2条 検討委員会は、次の各号に掲げる事項について処理する。

- (1) 子ども読書活動推進計画の策定に関すること。
- (2) その他必要と認める事項に関すること。

(組織)

第3条 検討委員会は、委員長、副委員長及び委員をもって組織する。

- 2 委員長は、教育委員会事務局教育部長（以下「教育部長」という。）を、副委員長は、図書館長を充てる。
- 3 委員は、別表第1に定める者を充てる。

(職務)

第4条 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。

- 2 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。
- 3 委員は、委員長の命を受けて委員会の事務に従事する。

(作業部会)

第5条 検討委員会に付議する事案について必要な事項を調査研究するため、作業部会

を置く。

- 2 作業部会は、部会長及び部会員をもって組織する。
- 3 部会長は、図書館長を、部会員は、別表第2に定める者を充てる。

(会議)

第6条 検討委員会及び作業部会は、委員長が招集する。

- 2 検討委員会は、必要があると認めたときは、部会員の出席を求め、意見を聴き、又は資料の提出を求めることができる。

(計画の決定)

第7条 子ども読書活動推進計画の決定は、教育委員会の議を経て、政策会議の承認を受けて行うものとする。

(庶務)

第8条 検討委員会及び作業部会の庶務は、図書館において処理する。

(委任)

第9条 この要綱の施行について必要な事項は、教育部長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成15年10月28日から施行する。

附 則 (平成16年4月1日)

この要綱は、平成16年4月1日から施行する。

附 則 (平成21年4月1日教育委員会要綱第11号)

この要綱は、平成21年4月1日から施行する。

附 則 (平成26年10月23日教育委員会要綱第45号)

この要綱は、平成26年10月23日から施行する。

附 則 (令和元年10月1日教育委員会要綱第9号)

この要綱は、令和元年10月1日から施行する。

別表第1 (第3条関係)

子ども家庭部子ども家庭支援センター長、教育委員会事務局教育部教育総務課長、教育委員会事務局教育部学務課長及び教育委員会事務局教育部指導課長

別表第2（第5条関係）

子ども家庭部子ども家庭支援センター子ども家庭支援センター係長、教育委員会事務局教育部学務課管理係長、教育委員会事務局教育部指導課指導係長、図書館サービス第二係長及び教育委員会事務局指導主事

第 21 期 立川市図書館協議会委員名簿

(任期：H30. 7. 1～ R 2. 6. 30)

役 職	氏 名	所 属 等	区 分
会 長	田村 俊作	慶應義塾大学名誉教授	学識経験
副会長	真田 康幸	元自治体職員	学識経験
委 員	藏重 佳治	立川市立第五小学校校長	学校教育
委 員	飯田 芳男	立川市立立川第二中学校校長	学校教育
委 員	野口 陽央	石川学園こぼと幼稚園園長	学校教育
委 員	菊地 克己	立川市文化協会副会長	社会教育
委 員	松本 千佳子	立川市地域文庫連絡会前代表	社会教育
委 員	稲葉 彰子	立川市朗読サークル「こえ」元会長	社会教育
委 員	榎本 真知子	元たちママ探検隊隊長	家庭教育
委 員	太田 潤	大学図書館職員	学識経験
委 員	奥田 恭央	市民公募	市民公募
委 員	井上 素眞生	市民公募	市民公募

立川市第4次子ども読書活動推進計画策定経過

(1) 読書アンケート調査の実施

平成29(2017)年10月～平成30(2018)年1月に実施

実施方法：全小中学校の児童・生徒を対象に、学級ごとに挙手方式により実施

(2) 教育委員会での報告・協議

平成30(2018)年6月28日(木) 第3次子ども読書活動推進計画の中間総括にかかる第三者評価に関する報告書について(報告)

平成30(2018)年9月11日(木) 平成29(2017)年度読書アンケート調査結果について(報告)

平成31(2019)年2月14日(木) 第4次子ども読書活動推進計画の策定について(案)(協議)
協議内容：策定までのスケジュール案について

平成31(2019)年3月19日(木) 第4次子ども読書活動推進計画の進捗状況について(協議)
協議内容：第3次子ども読書活動推進計画の進捗状況と第4次計画に向けて

令和元(2019)年12月13日(木) 第4次子ども読書活動推進計画について(協議)
協議内容：現在までの検討状況について

令和2(2020)年2月17日(月) 第4次子ども読書活動推進計画(素案)について

令和2(2020)年5月28日(木) 第4次子ども読書活動推進計画(原案)について

(3) 図書館協議会での検討

平成31(2019)年4月19日(金) 計画について

令和元(2019)年7月19日(金) 施策体系について

令和元(2019)年10月18日(金) 施策体系・取組項目について

令和2(2020)年1月24日(金) 第4次子ども読書活動推進計画(素案)について

(4) 検討委員会・作業部会での検討

① 構成

〔立川市子ども読書活動推進計画庁内検討委員会〕

教育部長・図書館長・子ども家庭支援センター長・教育総務課長・学務課長・指導課長

〔立川市子ども読書活動推進計画庁内検討委員会作業部会〕

図書館長・子ども家庭支援センター子ども家庭支援センター係長・学務課管理係長・指導課指導係長・図書館サービス第二係長(庶務)・教育委員会指導主事

② 開催状況

〔立川市子ども読書活動推進計画庁内検討委員会作業部会〕

令和元(2019)年11月8日(金) 指導課 個別調整

令和元(2019)年11月8日(金) 子ども家庭支援センター 個別調整

令和元(2019)年11月15日(金) 学務課 個別調整

- 令和元（2019）年 11 月 26 日（火） 第 1 回立川市子ども読書活動推進計画庁内検討委員会
作業部会
審議内容：施策体系・取組項目について
- 令和元（2019）年 12 月 27 日（金） 第 2 回立川市子ども読書活動推進計画庁内検討委員会
作業部会
審議内容：取組項目について
- 令和 2（2020）年 2 月 12 日（水） 第 3 回立川市子ども読書活動推進計画庁内検討委員会
作業部会
審議内容：第 4 次子ども読書活動推進計画（素案）に
ついて

〔立川市子ども読書活動推進計画庁内検討委員会〕

- 令和 2（2020）年 1 月 21 日（火） 第 1 回立川市子ども読書活動推進計画庁内検討委員会
審議内容：第 4 次子ども読書活動推進計画（素案）に
ついて

児童書貸出状況

○ 立川市基本図書

立川市図書館では、市内全館の児童担当職員が集まり本の評価を行う児童担当者評価会を毎月開催しています。評価会では新刊図書の評価に加え、既存の図書についてもあらためて評価をして、市内の子どもに面白い児童書を推薦するためのリーフレットやブックリストの作成も行っています。

中でも慎重に協議を重ねて選定しているのが「立川市基本図書」です。基本図書は、以下のような基準を設けて良質な児童書を選び抜いた上で、本の内容別にリスト化して配布しています。

基本図書選定基準

- 市内に住むすべての子どもに読んでほしい本。
- 図書館の蔵書の核となり、十年後も変わらずに薦められる本。
- 普遍的な価値観を持つ良書。
- 出版後数年が経過し、評価が定まっている本。
- 科学的知識を与えるものでなく、興味を広げられる本。(科学の本)

令和2年現在、基本図書リストは全8種類あります。平成31年度に「ノンフィクション絵本編」の改定を検討し、新たなタイトルとして16冊を追加しました。(基本図書リストは各図書館でも配布しています。)

基本図書と定めたタイトルには、本の表紙と背にそれぞれシールを貼り、一目でわかるよう工夫をしています。また、市内の図書館全館で複数冊所蔵をするなど、いつでも子どもたちに手渡せるように本の補充をしています。



【基本図書シール】



【基本図書シール 0.1.2歳編】

○ ベストリーダー（貸出回数が多い資料）から

立川市図書館創立当初は、まんが（JM）や『かいけつゾロリ』シリーズ（えどうわ）などが貸出回数上位を占めていました。平成14年度から順次、立川市基本図書リストを作成し配布を始めてからは、基本図書がベストリーダーの上位を占めるようになっていきます。

児童書ベストリーダー（貸出冊数上位の図書）＜市内全館合計＞

対象資料区分：図書
統計利用者：全て
貸出館：全館

※ 請求記号について

E・・・絵本 D・・・絵童話 J・・・読み物 JM・・・まんが 網掛け・・・立川市基本図書

平成13年度

(2001年4月～2002年3月)

順位	利用回数	請求記号	タイトル	所蔵数
1	259	J01	ハリエ・ポッターと賢者の石	47
2	256	JM	名探偵コナン 31	18
3	254	E	ぐりとぐら	56
3	254	JM	名探偵コナン 30	18
5	248	JM	ポケットモンスター 10 金・銀編	16
6	246	JM	名探偵コナン 32	16
7	244	E	100万回生きたねこ	53
8	243	E	はらぺこ あおむし 改訂版	57
9	241	JM	ポケットモンスター 6	18
10	227	JM	名探偵コナン 1	17
10	227	JM	ポケットモンスター 9 金・銀編	16
12	226	JM	名探偵コナン 16	21
13	222	JM	ザ・ドラえもんズスベシャル 9	15
14	221	JM	ドラえもん 3	19
15	215	JM	ドラえもん 10	17
15	215	JM	名探偵コナン 28	18
15	215	JM	ONE PIECE 15	12
18	213	JM	名探偵コナン 26	18
19	211	E	わたしのワンピース	43
19	211	JM	ポケットモンスター 8	16

平成17年度

(2009年4月～2009年3月)

順位	利用回数	請求記号	タイトル	所蔵数
1	728	E	しろくまちゃんのほっとけーき	65
2	595	E	がたんごとんがたんごとん	63
3	570	E	はらぺこ あおむし 改訂版	67
4	487	E	100万回生きたねこ	65
5	469	E	わたしのワンピース	58
6	443	E	どらっく	41
7	442	E	くだもの	56
7	442	J01	ハリエ・ポッターと不死鳥の騎士団 上	38
9	436	E	ぐりとぐら	71
9	436	E	ミッフィーどうしたの？	39
11	426	E	かおかおどんなかお	48
12	424	E2	おおきなななぶ 新版	57
13	422	E	おおきなななぶ 改訂版	49
14	412	J01	ハリエ・ポッターと不死鳥の騎士団 下	38
15	410	D	かいけつゾロリのでんごくどじごく	28
16	409	E	きんぎょがにげた	40
17	402	E	すてきな三にんぐみ 改訂版	51
18	396	E	そらめくんのベッド	37
19	391	D	かいけつゾロリあついで！ラーメンたいけつ	26
20	388	E	たまごのあかちゃん	51

平成25年度

(2013年4月～2014年3月)

順位	利用回数	請求記号	タイトル	所蔵数
1	685	E	しろくまちゃんのほっとけーき	78
2	405	E	きんぎょが にげた	48
3	397	E	はらぺこ あおむし 改訂版	82
4	368	E	おつきさまこんばんは	67
4	368	E	わたしのワンピース	79
6	367	E	がたんごとんがたんごとん	65
6	367	E	だるまさんが	60
8	362	E	100万回生きたねこ(佐野洋子)	76
9	346	E2	三びきのやぎのがらがらどん	88
10	341	E	すてきな三にんぐみ 改訂版	66
11	340	E	どらっく	50
11	340	E	からすのパンやさん 2版	45
13	336	E	かおかおどんなかお	46
14	330	E8	あつちゃんあがつく	58
15	325	E	ぼくのくれよん	50
16	322	E	くだもの	52
17	320	E	11びきのねこ	71
18	317	E	だるまさんの	23
19	315	E	おしいれのぼうけん	81
20	311	E	はじめてのおつかい	88

平成26年度

(2014年4月～2015年3月)

順位	利用回数	請求記号	タイトル	所蔵数
1	788	E	しろくまちゃんのほっとけーき	107
2	565	E	だるまさんが	47
3	516	E	はらぺこ あおむし 改訂版	102
4	475	E	わたしのワンピース	92
5	466	E	きんぎょが にげた	71
6	463	E	ねないにだれだ	53
7	434	E2	おおきなななぶ	92
8	430	E	おつきさまこんばんは	69
9	429	E	だるまさんと	31
10	420	E	だるまさんの	30
11	413	E	かおかおどんなかお	62
12	412	E	ちゃんどたべなさい	50
13	404	D	エルマーのぼうけん 新版	83
13	404	E8	あつちゃんあがつく	63
15	403	E	どらっく	68
16	401	E	ぐりとぐら	99
17	400	E2	三びきのやぎのがらがらどん	101
18	398	E	がたんごとんがたんごとん	89
19	396	E	はじめてのおつかい	83
20	391	E	くだもの	68

● 上記は基本図書紹介以前の貸出状況

- 基本図書0.1.2歳編(平成14年度～)
- 基本図書ものがたり絵本編(平成16年度～)
- 基本図書えどうわ編(平成17年度～)

- 基本図書むかしばなし絵本編(平成18年度～)
- 基本図書ノンフィクション絵本編(平成19年度～)
- 基本図書外国の物語編その1(平成24年度～)
- 基本図書外国の物語編その2(平成25年10月～)

● 基本図書0.1.2歳編 改定

平成27年度
(2015年4月～2016年3月)

順位	請求回数	タイトル	所蔵数
1	1850 E	しろくまちゃんのほっとけーき	106
2	727 E	だるまさんが	53
3	588 E	ねないこだれだ	59
4	579 E	サンドイッチサンドイッチ	51
5	539 E	はらぺこ あおむし 改訂版	98
6	533 E8	あっちゃんあがつく	63
7	522 E	かおかおどんなかお	57
8	497 E	きんぎょが にげた	68
9	488 E	だるまさんと	31
10	480 E	おつきさまこんばんは	71
11	477 E2	おおきなかぶ	97
11	477 E	わたしのワンピース	91
13	462 E	100万回生きたねこ	89
14	443 E	でんしゃにのって	43
14	443 E	11びきのねこ	83
16	441 E	だるまさんの	32
17	435 E	がたんごとんががたんごとん	85
18	434 E	あぶつが	42
19	430 E	もこもこもこ	70
20	426 E	あぶくたった	41

平成28年度
(2016年4月～2017年3月)

順位	請求回数	タイトル	所蔵数
1	864 E	しろくまちゃんのほっとけーき	95
2	762 E	だるまさんが	56
3	591 E	ねないこだれだ	60
4	552 E	はらぺこ あおむし 改訂版	92
5	548 E	サンドイッチサンドイッチ	50
6	541 E8	あっちゃんあがつく	64
7	527 E	わたしのワンピース	81
8	511 E	きんぎょが にげた	65
9	503 E	がたんごとんがたんごとん	84
10	493 E	11びきのねこ	75
11	470 E	おつきさまこんばんは	75
12	463 E	かおかおどんなかお	46
13	461 E	あぶつが	44
14	452 E	はじめてのおつかい	81
15	450 E	だるまさんと	30
16	443 E2	おおきなかぶーロシアの昔話	99
17	432 E	キャベツくん	68
18	429 E	とらっく	62
19	426 E	だるまさんの	30
20	424 E	100万回生きたねこ	86

平成29年度
(2017年4月～2018年3月)

順位	請求回数	タイトル	所蔵数
1	777 E	しろくまちゃんのほっとけーき	91
2	678 E	だるまさんが	53
3	575 E	はらぺこ あおむし 改訂版	97
4	553 E	ねないこだれだ	54
5	534 E	わたしのワンピース	85
6	531 E8	あっちゃんあがつく	64
7	516 E	きんぎょが にげた	62
8	498 E	11びきのねこ	83
9	493 E	おつきさまこんばんは	72
10	492 E	サンドイッチサンドイッチ	52
11	491 E2	おおきなかぶ	98
12	477 E	がたんごとんがたんごとん	79
13	472 E	かおかおどんなかお	49
14	449 E	キャベツくん	76
15	446 E	あぶつが	44
16	437 E	100万回生きたねこ	90
17	422 E2	三びきのやぎのがらがらどん	105
18	412 E	とらっく	58
19	408 E	もこもこもこ	69
20	406 D	おしいれのぼうけん	81

平成30年度
(2018年4月～2019年3月)

順位	請求回数	タイトル	所蔵数
1	751 E	しろくまちゃんのほっとけーき	80
2	719 E	だるまさんが	57
3	584 E	ねないこだれだ	55
4	559 E	はらぺこ あおむし 改訂版	89
5	554 E8	あっちゃんあがつく	62
6	526 E	サンドイッチサンドイッチ	53
7	522 E	11びきのねこ	74
8	512 E	100万回生きたねこ	83
9	498 E	はじめてのおつかい	90
10	486 E	きんぎょが にげた	55
11	472 E	わたしのワンピース	80
12	470 E	おつきさまこんばんは	68
13	469 E	あぶつが	42
14	441 E	すてきな三にんぐみ 改訂版	72
15	438 E2	三びきのやぎのがらがらどん	100
16	428 E	からすのパンやさん 2版	53
17	421 E	まるくておいしいよ	46
18	420 E	もこもこもこ	57
19	411 E	おおきなかぶ	94
20	410 E	キャベツくん	70

● 基本図書日本の物語編その1 3月～

● 基本図書日本の物語編その2 検討
(令和2年1月現在検討中)

● 基本図書ノンフィクション絵本編 改定検討
(令和1年10月より追加改定版を配布)

基本図書 リスト

0・1・2歳編

はじめて絵本と出会うお子さんのために、立川市図書館がおすすめする絵本のリストです。
対象年齢は【めやす】なので、こだわらずに、楽しいふれあいの時間がもてるような本を選んでください。

立川市図書館

(2014.08 改定)

書名	著者	出版社	年令のめやす
いないいないばあ	松谷 みよ子 文 / 瀬川 康男 絵	童心社	0 歳 ~
がたんごとん がたんごとん	安西 水丸	福音館書店	〃
くだもの	平山 和子	福音館書店	〃
くっついた	三浦 太郎	こぐま社	〃
じゃあじゃあ びりびり	まつい のりこ 作・絵	偕成社	〃
だるまさんが	かがくい ひろし	ブロンズ新社	〃
ととけっこう よがあげた	こばやし えみこ 案 / ましま せつこ 絵	こぐま社	〃
ぶーぶーぶー	こかぜ さち ぶん / わきさか かつじ え	福音館書店	〃
もうおきるかな？	まつの まさこ 文 / 藪内 正幸 絵	福音館書店	〃
もこ もこもこ	谷川 俊太郎 文 / 元永 定正 絵	文研出版	〃

あがりめ さがりめ	ましま せつこ	こぐま社	1 歳 ~
おててがでたよ	林 明子	福音館書店	〃
おにぎり	平山 英三 文 / 平山 和子 絵	福音館書店	〃
きゅっきゅっきゅつ	林 明子	福音館書店	〃
ころころころ	元永 定正	福音館書店	〃
どうすればいいのかな？	渡辺 茂男 文 / 大友 康夫 絵	福音館書店	〃
とらつく	パイロン・バートン	金の星社	〃
ぶーぶーじどうしゃ	山本 忠敬	福音館書店	〃
まかせとけ	三浦 太郎	偕成社	〃

絵本を読みはじめるのは いつから？

お子さんが興味をしめしたら！！
お気に入りの絵、お気に入りのページから 無理せず 楽しみながら
読んであげてください。 あせらなくても 大丈夫！

親子で絵本を楽しもう！

あっぷっぷ	中川 ひろたか文 / 村上 康成 絵	ひかりのくに	1 歳 半 ~
いちご	平山和子	福音館書店	〃
おつきさま こんばんは	林 明子	福音館書店	〃
きんぎょがにげた	五味 太郎	福音館書店	〃
くろねこ かあさん	東 君平	福音館書店	〃
ぞうくんのさんぽ	なかの ひろたか	福音館書店	〃
たまごのあかちゃん	神沢 利子 文 / 柳生 弦一郎 絵	福音館書店	〃
でてこい でてこい	林 明子	福音館書店	〃
まるくておいしいよ	小西 英子	福音館書店	〃

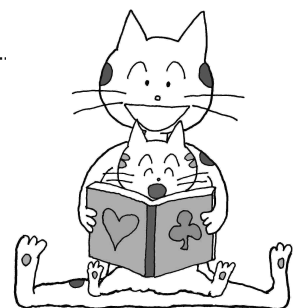
あぶくたつた	さいとうしのぶ 構成・絵	ひさかたチャイルド	2 歳 ~
うさこちゃんのさがしもの	ディック・ブルーナ	福音館書店	〃
おおきなかぶ	内田 莉莎子 訳 / 佐藤 忠良 絵	福音館書店	〃
かおかお どんなかお	柳原 良平	こぐま社	〃
サンドイッチ サンドイッチ	小西 英子	福音館書店	〃
しろくまちゃんのほっとけーき	森 比左志 他文 / 若山 憲 絵	こぐま社	〃
タンタンのぼうし	いわむら かずお	偕成社	〃
ちいさなねこ	石井 桃子 文 / 横内 襄 絵	福音館書店	〃
でんしゃにのって	とよた かずひこ	アリス館	〃
ねないこ だれだ	せな けいこ	福音館書店	〃
バルンくん	こもり まこと	福音館書店	〃

- * 中央図書館では、「はじめてであうえほん」のコーナーに、画家名の50音順でなっています。
- * 地区図書館では、「えほん」のコーナーに、出版社名の50音順でなっています。
- * 『ととけっこう よがあげた』と『あがりめ さがりめ』は「あそび・歌の絵本（E7・黄緑色の○シール）」の棚にならんでいます。

お母さん、お父さんの語りかけることばは、
赤ちゃんの心を日々育てています。

絵本を読んだり、わらべ歌をうたったり
赤ちゃんに **たくさんのことば**を かけてあげてください。

きっと親子のすてきなふれあいタイムになるはずです★



いっしょにわらう！
いっしょにたのしむ！

基本図書 リスト

ものがたり絵本編

子ども時代に、おはなしの世界を思いっきり楽しんでほしい、そんな願いをこめて、子どもたちに
出会ってほしい絵本をえらびました。対象年齢は、あくまでも【めやす】なので、こだわらず
に本を選んでくださいね。

立川市図書館

(2004. 4～/2007. 7改定)

書名	著者	出版社	対象年齢のめやす					
			3 4 歳	5 6 歳	低 学 年	中 学 年	高 学 年 中 学 ～	
あおくとときいろちゃん	レオ・レオーニ	至光社						
あかいふうせん	イエラ・マリ 絵	ほるぷ出版						
雨、あめ	ピーター・スピアー	評論社						
アンガスとあひる	マージョリー・フラック	福音館書店						
アンディとらいおん	ジェームズ・ドー・ハーティ	福音館書店						
いたずらきかんしゃちゅうちゅう	バージニア・リー・パートン	福音館書店						
いたずらこねこ	バーナディン・クック 文/レミ・チャーリップ 絵	福音館書店						
いつもちくのおとこのこ	ジョン・バーニンガム	あかね書房						
おさとぼうしうり	エズフィール・スロポドキーナ	福音館書店						
おふろだいすき	松岡享子 文/林明子 絵	福音館書店						
おやすみなさい おつきさま	マーガレット・ワイス・ブラウン 文/クレメント・ハード 絵	評論社						
かいじゅうたちのいるところ	モーリス・センダック	富山房						
かぼくん	岸田衿子 文/中谷千代子 絵	福音館書店						
かもさんおとおり	ロバート・マックロスキー	福音館書店						
キャベツくん	長新太	文研出版						
きょうはみんなでクマがりだ	マイケル・ローゼン再話/ヘレン・オクセンバリー 絵	評論社						
くまのコールテンくん	ドン・フリーマン	偕成社						
ぐりとぐら	中川李枝子 文/大村百合子 絵	福音館書店						
くんちゃんのもりのキャンプ	ドロシー・マリノ	ペンギン社						
げんきなマドレーヌ	ルドウィッヒ・ベームルマンズ	福音館書店						
こすずめのぼうけん	ルース・エインズワース 文/堀内誠一 絵	福音館書店						
こねこのぴっち	ハンス・フィッシャー	岩波書店						
これはのみのぴこ	谷川俊太郎 文/和田誠 絵	サンリード						
サリーのこけももつみ	ロバート・マックロスキー	岩波書店						
ジャムつきパンとフランス ☆	ラッセル・ホーバン 文/リリアン・ホーバン 絵	好学社						
11ぴきのねこ ☆	馬場のぼる	こぐま社						
しょうぼうじどうしゃじふた	渡辺茂男 文/山本忠敬 絵	福音館書店						
しろいうさぎとくろいうさぎ	ガス・ウィリアムズ	福音館書店						
すいかのたね	さとうわきこ	福音館書店						
すてきな三にんぐみ	トミー・アンゲラー	偕成社						
そらはだかんぼ!	五味太郎	偕成社						
そらいろのたね	中川李枝子 文/大村百合子 絵	福音館書店						

* 書名欄に☆があるものは、シリーズでほかのおはなしもおすすめです。

* 「えほん」のコーナーに、中央図書館では画家名の50音順で、地区図書館では出版社名の50音順で、なっています。

書名	著者	出版社	対象年齢のめやす					
			3 4 歳	5 6 歳	低 学 年	中 学 年	高 学 年	中 学 ~
だいふくもち	田島征三	福音館書店						
だるまちゃんとてんぐちゃん	加古里子	福音館書店						
タンゲくん	片山健	福音館書店						
ちいさいおうち	バージニア・リー・パートン	岩波書店						
ちいさいしょうぼうじどうしゃ	ロイス・レンスキー	福音館書店						
ちいさなねこ	石井桃子 文／横内襄 絵	福音館書店						
ちいさなヒッポ	マーシャ・ブラウン	偕成社						
チムとゆうかんなせんちょうさん	エドワード・アーディゾーニ	福音館書店						
ティッチ	パット・ハッチンス	福音館書店						
どうながのプレッツェル	マーグレット・レイ 文／H. A. レイ 絵	福音館書店						
どろんこぶた	アーノルド・ローベル	文化出版局						
どろんこハリー	ジーン・ジオン 文／マーガレット・フロイ・グレアム 絵	福音館書店						
ねずみくんのチョコッキ	なかえよしを 文／上野紀子 絵	ポプラ社						
はじめてのおつかい	筒井頼子 文／林明子 絵	福音館書店						
はなのすきなうし	マンロー・リーフ 文／ロバート・ローソン 絵	岩波書店						
はなをくんくん	ルース・クラウス 文／マーク・サイモント 絵	福音館書店						
はらぺこあおむし	エリック・カール	偕成社						
ピーターのいす	エズラ・ジャック・キーツ	偕成社						
ピーターラビットのおはなし	ビアトリクス・ポター	福音館書店						
ひとまねこざる ☆	H. A. レイ	岩波書店						
100万回生きたねこ	佐野洋子	講談社						
100まんびきのねこ	ワンダ・ガアグ	福音館書店						
ふたりはともだち	アーノルド・ローベル	文化出版局						
へそもち	渡辺茂男 文／赤羽末吉 絵	福音館書店						
ペレのあたらしいふく	エルサ・ベスコフ	福音館書店						
ぼくのくれよん	長新太	講談社						
まあちゃんのながいかみ	高樓方子	福音館書店						
まりーちゃんとひつじ	フランソワーズ	岩波書店						
もぐらとずぼん	エドアルド・ベチシカ 文／ズデネック・ミレル 絵	福音館書店						
もこもこもこ	谷川俊太郎 作／元永定正 絵	文研出版						
ものぐさトミー	ウィリアム・ペン・デュボア	岩波書店						
もりのなか	マリー・ホール・エッツ	福音館書店						
よあけ	ユリー・シュルヴィッツ	福音館書店						
よかったねネッドくん	レミー・チャーリップ	偕成社						
ラチとらいおん	マレーク・ベロニカ	福音館書店						
ロバのシルベスターとまほうのこいし	ウィリアム・スタイグ	評論社						
わたしとあそんで	マリー・ホール・エッツ	福音館書店						
わたしのワンピース	西巻茅子	こぐま社						

基本図書 リスト

ノンフィクション 絵本編

“ふしぎ”と“感動”に満ちた自然や私たちの世界。「なになかな?」「なぜだろう?」と思った時、絵本を開けば、今まで知らなかった世界と出会えます。ちいさな時からのわくわくやどきどきに丁寧に応えてくれるノンフィクションの絵本を選びました。おとなも一緒に楽しんでください。

立川市図書館
(2019.10 改定)

書名	著者	出版社	対象年齢のめやす							
			2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	低学年	中学年	高学年
社会の絵本 (E3・紺色の○シール)										
カエサルくんとカレンダー	いけがみ しゆんいち 文 せきぐち よしみ 絵	福音館書店								
たまがわ	村松 昭 さく	偕成社								
もうどうけんドリーナ	土田 ヒロミ さく	福音館書店								
わたし	谷川 俊太郎 ぶん / 長 新太 え	福音館書店								
理科の絵本 (E4・茶色の○シール)										
あさがお	荒井 真紀 文・絵	金の星社								
アリからみると	桑原 隆一 文 / 栗林 慧 写真	福音館書店								
おなら	長 新太 さく	福音館書店								
こいぬがうまれるよ	ジョアンナ・コール 文 ジェローム・ウエクスラー 写真 / つぼい いくみ 訳	福音館書店								
しずくのぼうけん	マリア・テルリコフスカ さく ポフダン・ブテンコ え / うちだりさこ やく	福音館書店								
じめんのうえとじめんのした	アーマ E. ウェーバー ぶん・え 藤枝 滯子 やく	福音館書店								
シロナガスクジラより大きいものっているの?	ロバート・E・ウェルズ せなあいこ やく	評論社								
せいめいのれきし 一改訂版一	バージニア・リー・パートン 文・絵 いしい ももこ 訳 / まなべ まこと 監修	岩波書店								
たんぼぼ	平山 和子 ぶん・え 北村 四郎 監修	福音館書店								
どうぶつ、いちばんはだあれ	スティーブ・ジェンキンス さく 佐藤 見果夢 やく	評論社								
夏の虫夏の花	たかはし きよし 絵 奥本 大三郎 文	福音館書店								
はなのあなのはなし	やぎゆう げんいちろう さく	福音館書店								
びっくりまつぼっくり	多田 多恵子 ぶん / 堀川 理万子 え	福音館書店								
ホネホネたんけんたい	西澤 真樹子 監修・解説 大西 成明 しゃしん / 松田 素子 ぶん	アリス館								
まほうのコップ	藤田 千枝 原案 / 川島 敏生 写真 長谷川 摂子 文	福音館書店								
ミミズのふしぎ	皆越 ようせい 写真・文	ポプラ社								
みんなうんち	五味 太郎 さく	福音館書店								

基本図書 リスト

ファンクション 絵本編

書名	著者	出版社	対象年齢のめやす						
			2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	低 学 年	中 学 年	高 学 年
たべものの絵本 (E5・オレンジ色の○シール)									
しょうたとなっとう	星川 ひろ子, 星川 治雄 写真・文 小泉 武夫 原案・監修	ポプラ社							
バナナのはなし	伊沢 尚子 文 / 及川 賢治 絵	福音館書店							
ぼくのぱんわたしのぱん	神沢 利子 ぶん / 林 明子 え	福音館書店							
やさいのおなか	木内 勝 さく・え	福音館書店							
よもぎだんご	さとう わきこ さく	福音館書店							
のりものの絵本 (E6・灰色の○シール)									
いちばんでんしゃのしゃしょうさん	たけむら せんじ ぶん おおとも やすお え	福音館書店							
はこぶ	鎌田 歩	教育画劇							
はたらくくるまみちをつくる	こもり まこと	教育画劇							
あそび・歌の絵本 (E7・黄緑色の○シール)									
あがりめさがりめ	ましま せつこ	こぐま社							
およぐ	なかの ひろたか さく	福音館書店							
視覚ミステリーえほん	ウォルター・ウィック 林田 康一 訳	あすなる書房							
どんなきぶん? ※絶版の為リストから削除予定	サクストン・フライマン, ユースト・エルファーズ 作 アーサー・ピナード 訳	福音館書店							
光の旅かげの旅	アン・ジョナス 内海 まお 訳	評論社							
ことば・かずの絵本 (E8・紫色の○シール)									
あっちゃんあがつく	みね よう げんあん さいとう のぶ さく	リーブル							
ウラパン・オコサ	谷川 晃一	童心社							
さる・るるる	五味 太郎	絵本館							
ふしぎなナイフ	中村 牧江, 林 健造 さく / 福田 隆義 え	福音館書店							
ぶたたぬききつねねこ	馬場 のぼる	こぐま社							
詩の絵本 (E9・水色の○シール)									
いちねんせい	谷川 俊太郎 詩 / 和田 誠 絵	小学館							
せんねんまんねん	まど みちお 詩 / 柚木 沙弥郎 絵	理論社							
月夜のみみずく	ジェイン=ヨーレン 詩 ジョン=ショー=エンヘル 絵 / くどう なおこ 訳	偕成社							

* 年齢はあくまで【めやす】なので、こだわらずに選んでくださいね。

基本図書 リスト

むかしばなし 絵本編

長い間 人々に語り継がれてきた「昔話」は、お話そのものが魅力にあふれ、人の心を惹きつけます。本来「語り」の文化である昔話ですが、その世界をみごとに描き出した絵本もあります。ぜひ、昔話の世界を絵本でも楽しんでください。

立川市図書館

(2006.04 作成)

書名	著者	出版社	対象年齢のめやす					
			2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	中学生 (高学年)
日本のむかし話 (E1、赤色の丸シール)								
うまかたやまんば	小澤俊夫／再話 赤羽末吉／画	福音館書店						
うらしまたろう	時田史郎／再話 秋野不短／画	福音館書店						
かさじぞう	瀬田貞二／再話 赤羽末吉／画	福音館書店						
かちかちやま	小澤俊夫／再話 赤羽末吉／画	福音館書店						
かにむかし	木下順二／文 清水崑／絵	岩波書店						
くわずによぼう	稲田和子／再話 赤羽末吉／画	福音館書店						
したきりすずめ	石井桃子／再話 赤羽末吉／画	福音館書店						
だいくとおにろく	松居直／再話 赤羽末吉／画	福音館書店						
ふるやのもり	瀬田貞二／再話 田島征三／画	福音館書店						
ももたろう	松居直／再話 赤羽末吉／画	福音館書店						
やまなしもぎ	平野直／再話 太田大八／画	福音館書店						
外国のむかし話 (E2、ピンク色の丸シール)								
王さまと九人のきょうだい	君島久子／訳 赤羽末吉／絵	岩波書店						
おおかみと七ひきのこやぎ	フェリクス・ホフマン／画 瀬田貞二／訳	福音館書店						
おおきなかぶ	内田莉莎子／再話 佐藤忠良／画	福音館書店						
おだんごぱん	瀬田貞二／訳 脇田和／画	福音館書店						
ガラスめだまときんのつのやぎ	田中かな子／訳 スズキコージ／画	福音館書店						
くったのんだわらった	内田莉莎子／再話 佐々木マキ／画	福音館書店						
3びきのくま	バスネツォフ／画 おがさわらとよき／訳	福音館書店						
三びきのこぶた	瀬田貞二／訳 山田三郎／画	福音館書店						
三びきのやぎのがらがらどん	マーシャ・ブラウン／画 瀬田貞二／訳	福音館書店						
スーホの白い馬	大塚勇三／再話 赤羽末吉／画	福音館書店						
てぶくろ	エウゲーニー・M・ラチョフ／画 内田莉莎子／訳	福音館書店						
ガルドンのながぐつをはいたねこ	ポール・ガルドン／作 寺岡恂／訳	ほるぷ出版						
ブレーメンのおんがくたい	ハンス・フィッシャー／画 瀬田貞二／訳	福音館書店						

* 年齢はあくまで【めやす】なので、こだわらずに選んでくださいね。

基本図書 リスト

えどうわ編

絵本で本の楽しさと出会えた子どもたちを、さらに言葉でおはなしを伝える物語の世界へと案内してくれるのが「えどうわ」です。ぜひ、読んでほしい、読んであげたい本を選びました。対象年齢はあくまでも【めやす】なので、字が読めるようになって、どうぞ一緒に楽しんでください。

立川市図書館

(2005.6作成)

書名	著者	出版社	対象年齢のめやす		
			読んであげるなら	自分で読むなら	
エルマーのぼうけん ☆	ルース・スタイルス・ガネット 文 ルース・クリスマン・ガネット 絵	福音館書店	5歳～		小 学 校 低 学 年
番ねずみのヤカちゃん	リチャード・ウィルバー 文/大社玲子 絵	福音館書店	4歳～		
ふらいぱんじいさん	神沢 利子 文/堀内 誠一 絵	あかね書房	4歳～		
ジェインのもうふ	アーサー・ミラー 文/アル・パーカー 絵	偕成社	5歳～		
へんてこもりにいこうよ	高樓 方子	偕成社	5歳～		
たんたのたんけん ☆	中川 李枝子 文/山脇 百合子 絵	学習研究社	4歳～		
なぞなぞのすきな女の子	松岡 享子 文/大社 玲子 絵	学習研究社	4歳～		
ちびドラゴンのおくりもの	イリーナ・コルシュノフ 文/伊東 寛 絵	国土社	低学年～		
はんぶんのおんどり	ジャンヌ・ロッシュ・マゾン 文 堀内 誠一 絵	瑞雲社	5歳～		
おいしいのぼうけん	古田 足日 文/田畑 精一 絵	童心社	4歳～		
ごきげんなすてご	伊東 寛	徳間書店	低学年～		
あおい目のこねこ	エゴン・マターセン	福音館書店	4歳～		
いやいやえん	中川 李枝子 文/大村 百合子 絵	福音館書店	4歳～		
はじめてのキャンプ	林 明子	福音館書店	4歳～		
みどりいろのたね	高樓 方子 文/大田 大八 絵	福音館書店	4歳～		
もりのへなそうる	渡辺 茂男 文/山脇 百合子 絵	福音館書店	4歳～		
つみつみニャー	長 新太	あかね書房	5歳～		
あるきだした小さな木	テルマ・ボルクマン＝ドラベス 文 シルビー・セリグ 絵	偕成社	5歳～		
おさるのまいにち	伊東 寛	講談社	5歳～		
ちびっこ大せんしゅ	シド・ホフ	大日本図書	5歳～		
おそうじをおぼえたがらないリスのゲルランゲ	ジャンヌ・ロッシュ・マゾン 文 堀内 誠一 絵	福音館書店	5歳～		
どれみふあけろけろ	東 君平	あかね書房	5歳～		
バーバちゃんをとんできたぼうし	神沢 利子 文/山脇 百合子 絵	偕成社	4歳～		
オバケちゃん ☆	松谷 みよ子 文/伊東 寛 絵	講談社	4歳～		
おっとあぶない	マンロー・リーフ	フェリシモ	4歳～		
ももいろのきりん	中川 李枝子 文/中川 宗弥 絵	福音館書店	5歳～		

* 書名欄に☆があるものは、シリーズでほかのおはなしもおすすめです。

基本図書 リスト

ものがたり 物語編 (外国・日本)

絵本やえどうわを読んできた子ども達に、さらにすばらしい物語を紹介したくて選びました。中には、すこし手取りにくい本や、ちょっと年上の人向けの本もあるかもしれません。ただ、最後まで読んだものだけに味わえる感動があるのは間違いない本ばかりです。まずは、本を手にとってみませんか？

立川市図書館

<外国の物語 その1>

2012.05 作成

書名	作者	出版社	対象年齢のめやす
だどろぼうホッツエンプロッツ ☆	オトフリート・プロイスラー作 中村浩三訳	偕成社	小学2年～5年
のっぽのサラ	パトリシア・マクラクラン作 金原瑞人訳 中村悦子絵	徳間書店	小学3年～
火曜日のごちそうはヒキガエル ☆	ラッセル E. エリクソン作 ローレンス・ディ・フィオリ絵 佐藤涼子訳	評論社	小学2年～6年
シャーロットのおくりもの	E. B. ホワイト作 ガーズ・ウィリアムズ絵 さくまゆみこ訳	あすなろ書房	小学3・4年～
チョコレート工場の秘密	ロアルド・ダール著 クエンティン・ブレイク絵 柳瀬尚紀訳	評論社	小学4年～
ライオンと魔女 ☆ ナルニア国ものがたり 1	C. S. ルイス作 瀬田貞二訳	岩波書店	小学4・5年～
床下の小人たち ☆ 小人の冒険シリーズ 1	メアリー・ノートン作 林容吉訳	岩波書店	小学4・5年～
トムは真夜中の庭で	フィリパ・ピアス作 高杉一郎訳	岩波書店	小学6年～
はてしない物語	ミヒヤエル・エンデ作 上田真而子 佐藤真理子訳	岩波書店	小学5・6年～
魔女と暮らせば ☆ 大魔法使いクレストマンシーシリーズ	ダイアナ・ウィン・ジョーンズ作 田中薫子訳 佐竹美保絵	徳間書店	小学5年～
ホビットの冒険	J・R・R・トールキン作 瀬田貞二訳	岩波書店	小学5・6年～

<外国の物語 その2>

2013.10 作成

書名	作者	出版社	対象年齢のめやす
大きな森の小さな家 ☆	ローラ・インガルス・ワイルダー作 ガーズ・ウィリアムズ画 恩地美保子訳	福音館書店	小学4年～
ふたりのロツテ	エーリヒ・ケストナー作 池田香代子訳	岩波書店	小学3年～
宝島	ロバート・ルイス・ステューブンソン作 金原瑞人訳 佐竹美保絵	偕成社	小学4年～
クローディアの秘密	E. L. カニグズバーグ作 松永ふみ子訳	岩波書店	小学5年～
がんばれヘンリーくん ☆	ベバライ・クリアー著 ルイス・ダーリング絵 松岡享子訳	学研プラス	小学3年～
ツバメ号とアマゾン号 上・下 ☆	アーサー・ランサム作 神宮輝夫訳	岩波書店	小学5年～
穴 -HOLES-	ルイス・サッカー作 幸田敦子訳	講談社	小学5年～
テラビシアにかける橋	キャサリン・バターソン作 岡本浜江訳	偕成社	小学5年～
グリーン・ノウのお客さま ☆ グリーン・ノウ物語 4	ルーシー・M・ボストン作 ピーター・ボストン絵 亀井俊介訳	評論社	小学4年～

書名	作者	出版社	対象年齢のめやす
霧のむこうのふしぎな町	柏葉幸子作 杉田比呂美絵	講談社	小学3年～
ルドルフとイッパイアッテナ ☆	斉藤洋作 杉浦繁茂絵	講談社	小学3年～
二分間の冒険	岡田淳著 太田大八絵	偕成社	小学4年～
鬼の橋	伊藤遊作 太田大八画	福音館書店	小学5年～
だれも知らない小さな国 ☆ コロボックル物語 1	佐藤さとる作 村上勉絵	講談社	小学4年～
冒険者たち -ガンバと十五ひきの仲間-	斎藤惇夫作 藪内正幸画	岩波書店	小学5年～
夏の庭 -The Friends-	湯本香樹実作	徳間書店	小学5年～
西の魔女が死んだ	梨木香歩著	新潮社 (新潮文庫)	小学6年～
空色勾玉	荻原規子作	徳間書店	中学生～
カラフル	森絵都著	講談社	中学生～
精霊の守り人 ☆	上橋菜穂子作 二木真希子絵	偕成社	小学5年～

* 書名欄に☆があるものは、シリーズでおすすめてです。

* 年齢はあくまで【めやす】なので、こだわらずに選んでくださいね。

立川市第4次子ども読書活動推進計画 原案

令和2（2020）年 7 月発行

発 行 立川市教育委員会

〒190-0021

立川市曙町2-36-2 ファーレ立川センタースクエア4階

電話 042-528-6800

FAX 042-528-6806

ホームページ <https://www.library.tachikawa.tokyo.jp/>

編 集 立川市教育委員会事務局教育部図書館